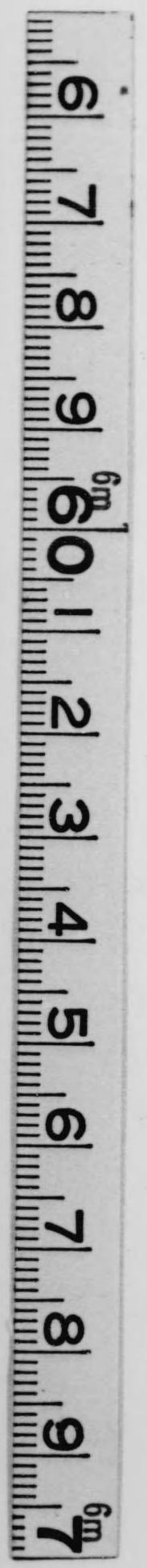


362
58

加
籙
備
用



始



戶籍簡覽

362

58

362-58



竹間覽

蒼湖山人題



大正
7. 4. 2
内交



自序

書ヲ著ハス難シ書ヲ編ム元ヨリ易カラス故ニ各種ノ著述編纂ハ汗牛充棟モ管ナラサレ
凡試ニ其志ス所ノモノヲ是等ニ就テ研メント欲セバ或ハ繁ニ流レ或ハ要ヲ失シ徒ラニ
玄妙ノ奥埋ヲ説ヒテ其蘊蓄ヲ誇ルニ過キサレモノカ然ラサレバ實務ヲ主トスル旨ヲ標
榜シテ自己ノ空想ヲ説キ何等依據スル点ヲ認メ得ラレサルモノアルヲ見ル何レモ其適
從スヘキモノ、稀有ナルハ世人ノ齊シク口ニスル所ナリ

我戸籍事務ノ如キハ日々異動ヲ生スヘキ人ノ身分ニ關スル規定ノ運用ナレバ是等ノ著
述編纂頗ル多ク斯業今日ノ進歩ヲ誘致セシ裨益多大ナランモ當局ノ意見ト往々齟齬ス
ルモノアルヲ見ル茲ニ於テカ戸籍事務一般ノ取扱方ニ付テハ司法大臣ガ法律ノ解釋ヲ
決定スヘキ旨云々ノ通牒ヲ發セラル、ニ至レリ(明治四十五年三月十九日民事第四一〇號民事局長
通牒又法務局ノ回答ハ一般通牒ト全一ノ効アル旨
訓示)

此時ニ際リ何等學識經驗ナキ予輩ガ敢テ此舉ヲ企テタルハ抑モ何ノ故ゾ誤リテ其名ノ
江湖ニ馳センヲ街フカ爲メニアラス又營利ニ起算セシニアラス只戸籍事務ノ統一ヲ圖
ラントスル當局ノ意ニ副ハントノ微衷ニ過キサレナリ乞フ少シク其徑路ヲ語ラシメヨ
予曩キニ法務局ノ通牒回答ヲ拔萃類纂シテ(就中記載例)自己ガ執務ノ參考資料トナシ
タリ頃日二三町村ノ吏員來リ曰クハ多數ノ者ハ戸籍ノ實務中大概其記載例ニ苦心セリ

宜ク印刷配與セヨ利益ヲ享クルモノ豈ニ二三ノ町村ノミナランヤト懲慚止マス予亦戸籍ノ調査ヲ爲スニ方リ其届出事項ノ少シク異例ニ亘ルモノハ各町村其記載實ニ千姿萬態ナルヲ察シ其言ノ其形迹ニ歷然証セラル、ヲ認メタリ想フニ是レ記載例ノ僅少ナルニ職由スルモノニシテ上司當局ノ各地ニ對スル訓示モ隨時回答セラレアリテ容易ニ其所要ノ事項ヲ發見スル能ハス傍搜索引ニ時間ヲ要シ不便尠カラサルニ想到シ茲ニ刊行ヲ承諾シタル所以ナリ然レモ公餘ノ寸暇ヲ以テ多年月間ニ回答訓示セラレタルモノヲ類集シタルモノナレバ誠ニ滄海ノ一粟タルニ過キサルヘシト自信ス惟些カニテモ日常執務ノ便覽トナスヲ得バ實ニ望外ノ幸福ナリ

加フルニ戸籍事務ニ牽連シテ必要ナリト思料スルモノヲ附加セルハ届出ヲナスモノ、其取扱ヲナスモノ及監督者ニ便ナラント信シタレバナリ元ヨリ冊子トシテノ体様ヲ缺キ其編纂ノ序次ヲ得サル蓋シ諸君ノ期待ニ負フ所多カルベシ茲ニ其粗漏ヲ陳謝シ刊行ノ由來ヲ序ス大方ノ嗤笑素ヨリ甘受スル所ナリ

僚友服部清吉君大ニ此舉ヲ贊シ助クルニ戸籍法ニ關スル届書式ヲ作ラル謹ンテ其厚意ヲ感謝ス

岡山區法窓ノ下ニテ

編者誌

大正六年十月

- 一、卷頭ノ文字ハ牛山地方裁判所長ノ本書ノ爲メニ題セラレタルモノ據ツテ以テ本書ノ名稱トシタリ
- 一、書中民法、非訟事件手續法、人事訴訟手續法其他戸籍取扱上ニ牽連スルモノ諸法令ヲ附加スル筈ナリシモ餘リ浩瀚ニ失スルヲ以テ省略シタリ
- 一、訓令回答ニヨル記載例ハ各部ノ末尾ニ餘白ヲ存セリ後日發布ノ分記入ニ便セン爲メナリ
- 一、訓令回答ハ明治卅一年以後大正六年十月發行ノ法曹記事ニ掲載ノ分マデヲ最モ取扱上必要ナリト思惟セラル、モノ、ミヲ拔萃セリ
- 一、昨年十月中ニハ發行ノ豫定ナリシモ時局ノ爲印刷用紙ノ高價ニ上リタルト著書斯様ノ經驗ナキ爲大ニ遅延セル段只謝スルノ外ナシ

戶籍法
施行細則
全
寄留法
寄留手續令
寄留手續規則
戶籍手續料規則

◎目

次

- 一、戶籍事務ノ管掌
- 一、戶籍簿
- 一、戶籍ノ記載手續
- 一、届出
- 一、通則
- 一、出生
- 一、認知
- 一、養子縁組
- 一、養子縁縁
- 一、婚姻
- 一、離婚
- 一、親權及後見
- 一、隱居
- 一、死亡及失踪
- 一、家督相續
- 一、推定家督相續人ノ廢除

- 一、家督相續人ノ指定
- 一、入籍離籍及復籍拒絕
- 一、廢家及絶家
- 一、分家及廢絶家再興
- 一、國籍ノ得喪
- 一、氏名族稱ノ變更及襲爵
- 一、轉籍及就籍
- 一、戶籍ノ訂正
- 一、抗告
- 一、罰則
- 一、附則
- 一、施行細則
- 一、寄留法
- 一、寄留手續令
- 一、寄留手續細則
- 一、戶籍手數料規則

戸籍簡覽 全

●改正戸籍法 (大正三年三月三十日
法律第二十六號)

(大正三年六月十六日勅令第百二十一號ヲ以テ大正四年一月一日ヨリ施行ス)

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル戸籍法改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

戸籍法

第一章

戸籍事務ノ管掌

第一條 戸籍ニ關スル事務ハ市町村長之ヲ管掌ス

第二條 市町村長ハ自己又ハ自己ト家ヲ同シクスル者ニ關スル戸籍事件ニ付キ其職務ヲ行フコトヲ得ス

第三條 戸籍事務ハ市役所又ハ町村役場ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所ノ一人ノ判事又ハ

監督判事之ヲ監督ス

戸籍事務ノ監督ニ付テハ司法行政ノ監督ニ開スル規定ヲ準用ス

第四條 市町村長カ其職務ノ執行ニ付キ届出人其他ノ者ニ損害ヲ加ヘタルトキハ其損害カ市町村長ノ故意又ハ重大ナル過失ニ因リテ生シタル場合ニ限り之ヲ賠償スル責ニ任

第五條 市制第六條及ヒ第八十二條第三項ノ市ニ在リテ本法中市、市長及ヒ市役所ニ

戸籍法 戸籍事務ノ管掌

關スル規定ハ區、區長及區役所ニ之ヲ準用ス

第六條 市制町村制ヲ施行セサル地ニ在リテハ本法中市町村、市町村長及ヒ市役所並ニ

町村役場ニ關スル規定ハ之ニ相當スル地區、吏員及ヒ公署ニ之ヲ準用ス

前項ノ場合ニ於テ市町村長ノ職務ヲ行フ吏員ノ事務ヲ代理スル吏員ナキ地ニ在リテハ

其地ヲ管轄スル地方裁判所ノ長司法大臣ノ認可ヲ得テ豫メ其代理者ヲ定ム

第七條 第二條及ヒ第四條ノ規定ハ戸籍事務ヲ管掌スル吏員ノ代理者ニ之ヲ準用ス

第八條 本法ノ規定ニ依リテ納付スル手数料ハ之ヲ市町村ノ收入トス

第一章 戸籍簿

第九條 戸籍ハ市町村ノ區域内ニ本籍ヲ定メタル者ニ付キ戸主ヲ本トシテ一戸毎ニ之ヲ

編製ス

第十條 戸籍ハ地番號ノ順序ニ從ヒ之ヲ編綴シテ帳簿ト爲ス

一ノ市町村内ニ各別ニ地番號ヲ附シタル二個以上ノ區畫アル場合ニ於テハ其區畫ノ順

序ハ市町村長之ヲ定ム

第十一條 戸籍ハ正副二本ヲ設ク

正本ハ之ヲ市役所又ハ町村役場ニ備ヘ副本ハ監督區裁判所之ヲ保存ス

第十二條 新ニ戸籍ヲ編製シタルトキハ市町村長ハ遲滯ナク其副本ヲ監督區裁判所ニ送

付スルコトヲ要ス

第十三條 戸籍簿ハ事變ヲ避クル爲メニスル場合ヲ除ク外市役所又ハ町村役場外ニ之ヲ

持出スコトヲ得ス

第十四條 戸籍簿ヲ閱覽シ又ハ戸籍ノ謄本若クハ抄本ノ交付ヲ受ケントスル者ハ手数料

ヲ納付シテ之ヲ請求スルコトヲ得

手数料ノ外郵送料ヲ納付シテ謄本又ハ抄本ノ送付ヲ請求スルコトヲ得

市町村長ハ正當ノ理由アル場合ニ限り前二項ノ請求ヲ拒ムコトヲ得此場合ニ於テハ書

面ヲ以テ其旨ヲ請求者ニ告知スルコトヲ要ス

謄本又ハ抄本ハ市町村長之ヲ作り原本ト相違ナキ旨ヲ附記シ且之ニ職氏名ヲ署シ職印

ヲ押捺スルコトヲ要ス

第十五條 戸籍簿ノ全部若クハ一部カ滅失シタルトキ又ハ滅失ノ虞アルトキハ司法大臣

ハ其再製又ハ補完ニ付キ必要ナル處分ヲ命ス但滅失ノ場合ニ於テハ其旨ヲ告示スルコ

トヲ要ス

第十六條 家督相續、廢絶家其他ノ事由ニ因リ戸籍ノ全部ヲ抹消シタルトキハ其戸籍ハ

之ヲ戸籍簿ヨリ除キ別ニ編綴シ除籍簿トシテ之ヲ保存ス

除籍簿ノ保存期間ハ司法大臣之ヲ定ム

第十七條 第十三條乃至第十五條ノ規定ハ除籍簿及ヒ除カレタル戸籍ニ之ヲ準用ス

第三章 戸籍ノ記載手續

第十八條 戸籍ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 戸主、前戸主及ヒ家族ノ氏名
- 二 戸主ノ本籍
- 三 戸主カ華族又ハ士族ナルトキハ其族稱
- 四 家族カ戸主ト族稱ヲ異ニスルトキハ其族稱
- 五 戸主及ヒ家族ノ出生ノ年月日
- 六 戸主又ハ家族ト爲リタル原因及ヒ年月日
- 七 戸主竝ニ家族ノ實父母ノ氏名及ヒ戸主竝ニ家族ト實父母トノ續柄
- 八 戸主又ハ家族カ養子ナルトキハ其養親竝ニ實父母ノ氏名及ヒ養子ト養親竝ニ實父母トノ續柄
- 九 戸主ト前戸主及ヒ家族トノ續柄
- 十 家族ノ配偶者又ハ家族ヲ經テ戸主ト親族關係ヲ有スル者ニ付テハ其家族トノ續柄
- 十一 他家ヨリ入りテ家族ト爲リタル者カ他ノ家族トノミ親族關係ヲ有スルトキハ其續柄
- 十二 他家ヨリ入りテ戸主又ハ家族ト爲リタル者ニ付テハ其原籍、原籍ノ戸主ノ氏名及ヒ其戸主ト戸主又ハ家族ト爲リタル者トノ續柄

十三 後見人又ハ保佐人アル者ニ付テハ後見人又ハ保佐人ノ氏名、本籍及ヒ其就職竝ニ任務終了ノ年月日

十四 其他戸主又ハ家族ノ身分ニ關スル事項

第十九條 戸主及ヒ家族ノ氏名ノ記載ハ左ノ順序ニ依ル

- 第一 戸主
 - 第二 戸主ノ直系尊屬
 - 第三 戸主ノ配偶者
 - 第四 戸主ノ直系卑屬及ヒ其配偶者
 - 第五 戸主ノ傍系親及ヒ其配偶者
 - 第六 戸主ノ親族ニ非サル者
- 直系尊屬ノ間ニ在リテハ親等ノ遠キ者ヲ先ニシ直系卑屬又ハ傍系親ノ間ニ在リテハ親等ノ近キ者ヲ先ニス
- 戸籍ヲ編製シタル後家族ト爲リタル者ニ付テハ戸籍ノ末尾ニ記載スルコトヲ要ス
- 第二十條 戸籍ノ記載ハ届出、報告、申請若クハ請求、證書若クハ航海日誌ノ謄本又ハ裁判ニ依リ之ヲ爲ス
- 第二十一條 戸籍ニハ第十八條ニ掲ケタルモノノ外左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス
- 一 届出又ハ申請ノ受附ノ年月日、事件ノ本人ニ非サル者ノ届出又ハ申請ニ係ル場合

戸籍法 戸籍ノ記載手續

六

ニ於テハ届出人又ハ申請人ノ資格及ヒ氏名、他ノ市町村長又ハ官廳ヨリ届書又ハ申請書ノ送付ヲ受ケタル場合ニ於テハ其受附ノ年月日及ヒ發送者ノ職氏名

二 報告又ハ請求ノ受附ノ年月日及ヒ報告者又ハ請求者ノ職氏名

三 證書又ハ航海日誌ノ謄本ノ受附ノ年月日及ヒ證書又ハ航海日誌ノ作製者竝ニ謄本發送者ノ職氏名

四 戸籍ノ記載ヲ命シタル裁判ノ年月日及ヒ裁判所

第二十二條 市町村長カ届書、報告書其他ノ書類ヲ受理シタルトキハ其書類ニ受附ノ番號及ヒ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

本籍地ノ市町村長ハ前項ノ手續ヲ爲シタル後遲滞ナク戸籍ノ記載ヲ爲スコトヲ要ス

第二十三條 家督相續、家督相續回復其他戸主ノ變更ヲ生スヘキ事項ニ付キ届出、申請又ハ請求アリタルトキハ其届出、申請又ハ請求及ヒ前戸主又ハ戸主ノ名義ヲ有セシ者ノ戸籍ニ依リテ新戸籍ヲ編製スルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テハ前戸主又ハ戸主ノ名義ヲ有セシ者ノ戸籍ニ事由ヲ記載シテ之ヲ抹消スルコトヲ要ス

家督相續人カ胎兒ナルトキハ其出生ノ記載ヲ爲スマテハ前二項ノ手續ヲ爲スコトヲ要セス此場合ニ於テハ前戸主ノ戸籍中戸主ニ關スル部分ヲ抹消シ家督相續人カ胎兒ナル旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第二十四條 復籍拒絶ノ届出アリタルトキハ復籍拒絶者ノ戸籍ニ届出ノ要旨ヲ記載スルコトヲ要ス

前項ノ手續ヲ爲シタル後新戸籍ヲ編製スルトキハ之ニ復籍拒絶ニ關スル事項ヲ移記スルコトヲ要ス

復籍ヲ拒絶セラレタル者カ死亡シ其他復籍スルコトナキニ至リタルトキハ復籍拒絶ニ關スル事項ヲ抹消スルコトヲ要ス

第二十五條 家督相續人指定ノ届出アリタルトキハ其指定ヲ爲シタル者ノ戸籍ニ届出ノ要旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第二十六條 離籍又ハ廢家ニ因ル除籍ノ手續ハ離籍セラレタル者ノ一家創立又ハ廢家ヲ爲ス者ノ入籍ノ手續アリタル後之ヲ爲スコトヲ要ス

第二十七條 一戸ノ全員又ハ一戸内ノ一人若クハ數人ヲ戸籍ヨリ除クヘキトキハ事由ヲ記載シテ戸籍ノ全部又ハ一部ヲ抹消スルコトヲ要ス

除籍セラレヘキ者ノ本籍カ他ノ市町村ニ轉屬スル場合ニ於テハ前項ノ手續ハ入籍ノ通知ヲ受ケタル後之ヲ爲スコトヲ要ス但入籍地ノ市町村長カ届出ヲ受理シタルトキハ此限ニ在ラス

前項ノ規定ハ一家創立ノ届出ニ因リ除籍ヲ爲スヘキ場合ニ之ヲ準用ス

第二十八條 戸籍ノ記載ヲ爲スニハ略字又ハ符號ヲ用キス字畫明瞭ナルコトヲ要ス

戸籍法 戸籍ノ記載手續

七

戸籍法 戸籍ノ記載手續

八

年月日ヲ記載スルニハ壹貳參拾ノ文字ヲ用ウルコトヲ要ス

文字ハ之ヲ記竄スルコトヲ得ス若シ訂正、挿入又ハ削除ヲ爲シタルトキハ其字數ヲ欄外ニ記載シ又ハ文字ノ前後ニ括弧ヲ附シ市町村長之ニ認印シ其削除ニ係ル文字ハ尙ホ明カニ讀得ヘキ爲メ字體ヲ存スルコトヲ要ス

第二十九條 戸籍ノ記載ヲ爲ス毎ニ市町村長ハ其文末ニ認印スルコトヲ要ス

第三十條 戸籍用紙中ノ一部分ヲ用キ盡シタルトキハ掛紙ヲ爲スコトヲ得此場合ニ於テハ市町村長ハ職印ヲ以テ掛紙ト本紙トニ契印ヲ爲スコトヲ要ス

第三十一條 届出事件ノ本人ノ本籍カ一ノ市町村ヨリ他ノ市町村ニ轉屬スル場合ニ於テハ届出ヲ受理シタル市町村長ハ戸籍ノ記載ヲ爲シタル後遲滯ナク届書ノ一通ヲ他ノ市町村長ニ送付スルコトヲ要ス

第三十二條 前條ノ場合ヲ除ク外他ノ市町村長カ戸籍ノ記載ヲ爲スヘキ必要アル場合ニ於テハ届出ヲ受理シタル市町村長ハ遲滯ナク届書ノ一通ヲ他ノ市町村長ニ送付スルコトヲ要ス

第三十三條 本籍分明ナラサル者又ハ本籍ナキ者ニ付キ届出ヲ受理シタル後其者ノ本籍カ分明ト爲リタル旨又ハ其者カ本籍ヲ有スルニ至リタル旨ノ届出アリタル場合ニ於テハ前二條ノ規定ハ其届書及ヒ前ニ受理シタル届書ニ付キ之ヲ適用ス

第三十四條 前三條ノ規定ハ届書ニ非サル書面ニ因リ戸籍ノ記載ヲ爲スヘキ場合ニ之ヲ

準用ス此場合ニ於テハ市町村長ハ其受附ケタル書面ノ謄本ヲ作り其謄本ヲ送付スルコトヲ要ス

第三十五條 届出事件ノ本人ノ本籍カ他ノ市町村ニ轉屬スル場合ニ於テハ入籍地ノ市町村長ハ戸籍ノ記載ヲ爲シタル後除籍地ノ市町村長ニ入籍ノ通知ヲ爲スコトヲ要ス但入籍地ノ市町村長カ届出ヲ受理シタルトキハ此限ニ在ラス

前項ノ規定ハ市町村長カ一家創立ノ届出ニ因リ除籍ヲ爲スヘキ場合ニ之ヲ準用ス

第三十六條 戸籍ノ記載手續ヲ完了シタルトキハ届書其他受理シタル書類ハ本籍人及ヒ非本籍人ニ區別シ本籍人ニ關スルモノハ戸籍編綴ノ順序ニ從ヒテ之ヲ編綴シ非本籍人ニ關スルモノハ事件ノ種類ニ依リ各別ニ之ヲ編綴シ且各目錄ヲ附スルコトヲ要ス

戸籍ノ記載ヲ要セサル事項ニ付キ受理シタル書類ハ之ヲ合綴シ且目錄ヲ附スルコトヲ要ス日本ノ國籍ヲ有セサル者ニ關スル事項ニ付キ受理シタル書類亦同シ

第三十七條 前條第一項ノ書類ハ一ヶ月毎ニ遲滯ナク之ヲ監督區裁判所ニ送付スルコトヲ要ス

第三十八條 第三十六條ノ書類ノ保存期間ハ司法大臣之ヲ定ム

第三十九條 戸籍ノ記載カ法律上許スヘカラサルモノナルコト又ハ其記載ニ錯誤若クハ遺漏アルコトヲ發見シタル場合ニ於テハ市町村長ハ遲滯ナク届出人又ハ届出事件ノ本人ニ其旨ヲ通知スルコトヲ要ス但錯誤又ハ遺漏カ市町村長ノ過誤ニ出テタルトキハ此

戸籍法 戸籍ノ記載手續

九

限ニ在ラス

前項ノ通知ヲ爲スコト能ハサルトキ又ハ通知ヲ爲シタルモ戸籍訂正ノ申請ヲ爲ス者ナキトキハ市町村長ハ監督區裁判所ノ許可ヲ得テ戸籍ノ訂正ヲ爲スコトヲ得前項但書ノ場合亦同シ

裁判所其他ノ官廳、檢事又ハ吏員カ其職務上戸籍ノ記載ニ錯誤又ハ遺漏アルコトヲ知リタルトキハ遲滞ナク届出事件ノ本人ノ本籍地ノ市町村長ニ其旨ヲ通知スルコトヲ要ス

第四十條 同一ノ事件ニ付キ數人ノ届出義務者ヨリ各別ニ届出アリタル場合ニ於テ後ニ受理シタル届出ニ因リテ戸籍ノ記載ヲ爲シタルトキハ前ニ受理シタル届出ニ基キ其戸籍ノ訂正ヲ爲スコトヲ要ス

第四十一條 行政區畫又ハ土地ノ名稱ノ變更アリタルトキハ戸籍ノ記載ハ訂正セラレタルモノト看做ス但其記載ヲ更正スルコトヲ妨ケス

地番號ノ變更アリタルトキハ戸籍ノ記載ヲ更正スルコトヲ要ス

第四十二條 市町村ノ區域ノ變更アリタルトキハ戸籍及ヒ之ニ關スル書類ハ之ヲ當該市町村ニ引繼クコトヲ要ス

第四章

届出

第一節

通則

第四十三條 届出ハ届出事件ノ本人ノ本籍地又ハ届出人ノ所在地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

第四十四條 日本ノ國籍ヲ有セサル者ニ關スル届出ハ其寄留地又ハ届出人ノ所在地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

所在地ノ市町村長カ届書ヲ受理シタルトキハ之ヲ寄留地ノ市町村長ニ送付スルコトヲ要ス

第四十五條 本籍分明ナラサル者又ハ本籍ナキ者ニ付キ届出アリタル後其者ノ本籍カ分明ト爲リタルトキ又ハ其者カ本籍ヲ有スルニ至リタルトキハ届出人又ハ届出事件ノ本人ハ其事實ヲ知リタル日ヨリ十日内ニ届出事件ヲ表示シテ届出ヲ受理シタル市町村長ニ其旨届出ツルコトヲ要ス

第四十六條 届出ハ書面又ハ口頭ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得

第四十七條 届書ニハ左ノ事項ヲ記載シ届出人ノ署名捺印スルコトヲ要ス

一 届出事件

二 届出ノ年月日

三 届出人ノ出生ノ年月日及ヒ本籍

届出事件ニ因リ届出事件ノ本人ニ隨ヒテ家ヲ去リ、他家ニ入り其他身分ニ變更ヲ生スル者アル場合ニ於テハ届書ニ其者ノ氏名、出生ノ年月日並ニ本籍及ヒ身分變更ノ事由

戸籍法 届出 通則

一一

ヲ記載スルコトヲ要ス

第四十八條 届出人ト届出事件ノ本人ト異ナルトキハ届書ニ其續柄ヲ記載スルコトヲ要ス

届出人カ家族ナルトキハ届書ニ戸主ノ氏名及ヒ届出人ト戸主トノ續柄ヲ記載スルコトヲ要ス

第四十九條 届出ヲ爲スヘキ者カ未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ親權ヲ行フ者又ハ後見人ヲ以テ届出義務者トス但出生、死亡其他單純ノ事實ニ關スル届出ハ未成年者又ハ禁治産者モ亦之ヲ爲スコトヲ得

親權ヲ行フ者又ハ後見人カ届出ヲ爲ス場合ニ於テハ届書ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 届出ヲ爲スヘキ者ノ氏名、出生ノ年月日及ヒ本籍
- 二 無能力ノ原因

三 届出人カ親權ヲ行フ者又ハ後見人ナルコト

第五十條 無能力者カ其法定代理人ノ同意ヲ得スシテ爲スコトヲ得ヘキ行爲ニ付テハ無能力者之ヲ届出ツルコトヲ要ス

禁治産者カ届出ヲ爲ス場合ニ於テハ届書ニ届出事件ノ性質及ヒ効果ヲ理會スルニ足ルヘキ能力ヲ有スルコトヲ證スヘキ診斷書ヲ添付スルコトヲ要ス

第五十一條 證人ヲ要スル事件ノ届出ニ付テハ證人ハ届書ニ出生ノ年月日及ヒ本籍ヲ記載シテ署印、捺印スルコトヲ要ス

第五十二條 届出人、届出事件ノ本人又ハ證人カ本籍ニ在ラサルトキハ届書ニ其所在ヲ記載スルコトヲ要ス

第五十三條 届書ニ記載スヘキ事項ニシテ存セサルモノ又ハ知レサルモノアルトキハ其旨ヲ記載スルコトヲ要ス但市町村長ハ特ニ重要ト認ムル事項ヲ記載セサル届書ヲ受理スルコトヲ得ス

第五十四條 届書ニハ本法其他ノ法令ニ定メタル事項ノ外戸籍ニ記載スヘキ事項ヲ明瞭ナラシムル爲メ必要ナルモノハ之ヲ記載スルコトヲ要ス

第五十五條 第二十八條第一項及ヒ第三項ノ規定ハ届書ニ之ヲ準用ス

第五十六條 二箇所以上ノ市役所又ハ町村役場ニ於テ戸籍ノ記載ヲ爲スヘキ場合ニ於テハ市役所又ハ町村役場ノ數ト同數ノ届書ヲ提出スルコトヲ要ス

本籍地外ニ於テ届出ヲ爲ストキハ前項ノ規定ニ依ルモノノ外尙ホ一通ノ届書ヲ提出スルコトヲ要ス

前二項ノ場合ニ於テ相當ト認ムルトキハ市町村長ハ届書ノ謄本ヲ作り之ヲ以テ届書ニ代フルコトヲ得

第五十七條 口頭ヲ以テ届出ヲ爲スニハ届出人ハ市役所又ハ町村役場ニ出頭シ届書ニ記

戸籍法 届出 通則

一一

載スヘキ事項ヲ陳述スルコトヲ要ス

市町村長ハ届出人ノ陳述ヲ筆記シ届出ノ年月日ヲ記載シテ届出人ニ讀聞カセ且届出人ヲシテ其書面ニ署名、捺印セシムルコトヲ要ス

届出人カ疾病其他ノ事故ニ因リ出頭スルコト能ハサルトキハ代理人ヲ以テ届出ヲ爲スコトヲ得

第五十八條 届出事件ニ付キ戸主、父母、後見人、親族會其他ノ者ノ同意、承諾又ハ承認ヲ要スルトキハ届書ニ其同意、承諾又ハ承認ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス但同意、承認又ハ承認ヲ爲シタル者ヲシテ届書ニ其旨ヲ附記シ署名、捺印セシムルヲ以テ足ル

届出事件ニ付キ官廳ノ許可ヲ要スルトキハ届書ニ許可書ノ謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

第五十九條 届書ニ關スル規定ハ第五十七條第二項及ヒ前條第一項ノ書面ニ之ヲ準用ス

第六十條 外國ニ在ル日本人ハ本法ノ規定ニ從ヒ其國ニ駐在スル日本ノ大使、公使又ハ領事ニ届出ヲ爲スコトヲ得

第六十一條 外國ニ在ル日本人カ其國ノ方式ニ從ヒ届出事件ニ關スル證書ヲ作ラシメタルトキハ一ヶ月内ニ其國ニ駐在スル日本ノ大使、公使又ハ領事ニ其證書ノ謄本ヲ提出スルコトヲ要ス

大使、公使又ハ領事カ其國ニ駐在セサルトキハ一ヶ月内ニ本籍地ノ市町村長ニ證書ノ

謄本ヲ發送スルコトヲ要ス

第六十二條 大使、公使又ハ領事ハ前二條ノ規定ニ依リ受理シタル書類ヲ一ヶ月内ニ外務大臣ニ發送シ外務大臣ハ十日内ニ之ヲ本人ノ本籍地ノ市町村長ニ發送スルコトヲ要ス

第六十三條 届出期間ハ届出事件發生ノ日ヨリ之ヲ起算ス

裁判確定ノ日ヨリ期間ヲ起算スヘキ場合ニ於テ裁判カ送達又ハ交付前確定シタルトキハ其送達又ハ交付ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第六十四條 市町村長カ届出ヲ怠リタル者アルコトヲ知リタルトキハ相當ノ期間ヲ定メ届出義務者ニ對シ其期間内ニ届出ヲ爲スヘキ旨ヲ催告スルコトヲ要ス

届出義務者カ前項ノ期間内ニ届出ヲ爲ササルトキハ市町村長ハ更ニ相當ノ期間ヲ定メテ催告ヲ爲スコトヲ得

第三十九條第二項ノ規定ハ前二項ノ催告ヲ爲スコト能ハサル場合及ヒ催告ヲ爲スモ届出ヲ爲ササル場合ニ、同條第三項ノ規定ハ裁判所其他ノ官廳、檢事又ハ吏員カ届出ヲ怠リタル者アルコトヲ知リタル場合ニ之ヲ準用ス

第六十五條 市町村長カ届出ヲ受理シタル場合ニ於テ届書ニ欠缺アル爲メ戸籍ノ記載ヲ爲スコト能ハサルトキハ届出義務者ヲシテ其追完ヲ爲サシムルコトヲ要ス此場ニ於合テハ前條ノ規定ヲ準用ス

第六十六條 届出期間經過後ノ届出ト雖モ市町村長ハ之ヲ受理スルコトヲ要ス
第六十七條 届出人ハ届出ノ受理又ハ不受理ノ證明書ヲ請求スルコトヲ得但受理ノ證明書ヲ請求スル場合ニ於テハ手数料ヲ納付スルコトヲ要ス

利害關係人ハ手数料ヲ納付シテ第三十六條ノ書類ノ閲覽ヲ請求シ又ハ其書類ニ記載シタル事項ニ付キ證明書ヲ請求スルコトヲ得

第十四條第二項ノ規定ハ前二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

利害關係人ハ特別ノ理由アル場合ニ限り第三十七條ノ書類ノ閲覽ヲ請求スルコトヲ得
第六十八條 届出人其他ノ者カ署名、捺印スヘキ場合ニ於テ印ヲ有セサルトキハ署名スルヲ以テ足ル署名スルコト能ハサルトキハ氏名ヲ代署セシメ捺印スルヲ以テ足ル署名スルコト能ハス且印ヲ有セサルトキハ氏名ヲ代署セシメ捺印スルヲ以テ足ル前項ノ場合ニ於テハ書面ニ其事由ヲ記載スルコトヲ要ス

第二節 出生

第六十九條 出生ノ届出ハ十四日內ニ之ヲ爲スコトヲ要ス
届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 子ノ氏名及ヒ男女ノ別
- 二 子カ私生子又ハ庶子ナルトキハ其旨
- 三 出生ノ年月日時及ヒ場所

四 父母ノ氏名、本籍及ヒ職業

五 子ノ入ルヘキ家ノ戸主ノ氏名及ヒ本籍

六 子カ一家ヲ創立スルトキハ其旨及ヒ創立ノ原因並ニ場所

七 日本ノ國籍ヲ有セサル者ノ子ナルトキハ其旨

第七十條 出生ノ届出ハ出生地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ得

第七十一條 汽車又ハ航海日誌ヲ備ヘサル船舶中ニテ出生アリタル場合ニ於テハ到着地ニ於テ届出ヲ爲スコトヲ得

七十二條 嫡出子出生ノ届出ハ父之ヲ爲シ父カ届出ヲ爲スコト能ハサル場合又ハ民法第七百三十四條第一項、第二項但書ノ場合ニ於テハ母之ヲ爲スコトヲ要ス
庶子出生ノ届出ハ父之ヲ爲シ私生子出生ノ届出ハ母之レヲ爲スコトヲ要ス

前二項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲スヘキ者カ届出ヲ爲スコト能ハサル場合ニ於テハ左ニ掲ケタル其順序ニ從ヒ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第一 戸主

第二 同居者

第三 分娩ニ立會ヒタル醫師又ハ産婆

第四 分娩ヲ介抱シタル者

第七十三條 嫡出子否認ノ訴ヲ提起シタルトキト雖モ出生ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第七十四條 民法第八百二十一條ノ規定ニ依リ裁判所カ父ヲ定ムヘキトキハ出生ノ届出ハ母之ヲ爲スコトヲ要ス此場合ニ於テハ届書ニ父ノ未定ナル事由ヲ記載スルコトヲ要ス

第七十二條第三項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第七十五條 航海中ニ出生アリタルトキハ艦長又ハ船長ハ二十四時内ニ第六十九條第二項ニ掲ケタル事項ヲ航海日誌ニ記載シテ署名、捺印スルコトヲ要ス

前項ノ手續ヲ爲シタル後艦船カ日本ノ港ニ著シタルトキハ艦長又ハ船長ハ遲滞ナク出生ニ關スル航海日誌ノ謄本ヲ其地ノ市町村長ニ發送スルコトヲ要ス

艦船カ外國ノ港ニ著シタルトキハ艦長又ハ船長ハ遲滞ナク出生ニ關スル航海日誌ノ謄本ヲ其國ニ駐在スル日本ノ大使、公使又ハ領事ニ發送シ大使、公使又ハ領事ハ一个月内ニ之ヲ外務大臣ニ發送シ外務大臣ハ十日内ニ之ヲ本籍地ノ市町村長ニ發送スルコトヲ要ス

第七十六條 病院、監獄其他ノ公設所ニ於テ出生アリタル場合ニ於テ父母共ニ届出ヲ爲スコト能ハサルトキハ公設所ノ長又ハ管理人届出ヲ爲スコトヲ要ス

第七十七條 出生ノ届出ノ前ニ子カ死亡シタルトキハ死亡ノ届出ト共ニ出生ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第七十八條 棄兒ヲ發見シタル者又ハ棄兒發見ノ申告ヲ受ケタル警察官ハ二十四時内ニ其旨ヲ市町村長ニ申出ツルコトヲ要ス

前項ノ申出アリタルトキハ市町村長ハ氏名ヲ命シ本籍ヲ定メ且附屬品、發見ノ場所、年月日時其他ノ狀況及ヒ氏名、男女ノ別、出生ノ推定年月日竝ニ本籍ヲ調書ニ記載スルコトヲ要ス其調書ハ之ヲ届書ト看做ス

第七十九條 父又ハ母カ棄兒ヲ引取ルトキハ一个月内ニ第六十九條第二項ノ規定ニ依ル届出ヲ爲シ且戸籍ノ訂正ヲ申請スルコトヲ要ス

第八十條 第七十八條第一項又ハ前條ノ手續ヲ爲ス前ニ棄兒カ死亡シタルトキハ死亡ノ届出ト共ニ其手續ヲ爲スコトヲ要ス

第三節 認 知

第八十一條 私生子認知ノ届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 子ノ氏名、男女ノ別、出生ノ年月日及ヒ本籍

二 死亡シタル子ヲ認知スル場合ニ於テハ死亡ノ年月日

三 父カ認知ヲ爲ス場合ニ於テハ母ノ氏名竝ニ本籍及ヒ父ノ職業

四 子カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、本籍及ヒ戸主ト子トノ續柄

第八十二條 胎内ニ在ル子ヲ認知スル場合ニ於テハ届書ニ其旨、母ノ氏名及ヒ本籍ヲ記載シ認知者ノ本籍地ニ於テ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

第八十三條 父カ庶子出生ノ届出ヲ爲シタルトキハ其届出ハ認知届出ノ效力ヲ有ス民法

第八百三十六條第二項ノ規定ニ依リ嫡出子タルヘキ者ニ付キ父母カ嫡出子出生ノ届出

ヲ爲シタルトキ亦同シ

第八十四條 認知ノ裁判カ確定シタルトキハ訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日
内ニ裁判ノ謄本ヲ添附シ第八十一條ノ規定ニ依ル届出ヲ爲スコトヲ要ス其届書ニハ裁
判確定ノ日ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十五條 遺言ニ依ル認知ノ場合ニ於テハ遺言執行者ハ其就職ノ日ヨリ十日内ニ認知
ニ關スル遺言ノ謄本ヲ添附シ第八十一條又ハ第八十二條ノ規定ニ從ヒテ其届出ヲ爲ス
コトヲ要ス

第八十六條 認知セラレタル胎兒カ死體ニテ生レタルトキハ出生届出義務者ハ其事實ヲ
知リタル日ヨリ十四日内ニ認知ノ届出地ニ於テ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス但遺言執行
者カ前條ノ届出ヲ爲シタル場合ニ於テハ遺言執行者其届出ヲ爲スコトヲ要ス

第八十七條 第五十七條第三項ノ規定ハ第八十一條及ヒ第八十二條ノ届出ニハ之ヲ適用
セス

第四節 養子縁組

第八十八條 縁組ノ届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 當事者ノ氏名、出生ノ年月日、本籍及ヒ職業
- 二 養子ノ實父母ノ氏名及ヒ本籍
- 三 當事者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、本籍及ヒ戸主トノ續柄

婚家又ハ養家ヨリ更ニ縁組ニ因リテ他家ニ入ル者ニ付テハ前項ニ掲ケタル事項ノ外實
家ノ戸主、前養親ノ氏名及ヒ本籍ヲ記載スルコトヲ要ス

第八十九條 配偶者ノ一方カ雙方ノ名義ヲ以テ縁組ヲ爲ス場合ニ於テハ届書ニ其事由ヲ
記載スルコトヲ要ス

第九十條 民法第八百四十三條ノ規定ニ依リテ縁組ノ承諾ヲ爲シタル場合ニ於テハ届出
ハ其承諾ヲ爲シタル者之ヲ爲スコトヲ得

第九十一條 民法第八百四十八條ノ規定ニ依リ縁組ノ届出ヲ爲ストキハ縁組ニ關スル遺
言ノ謄本ヲ届書ニ添附スルコトヲ要ス

第九十二條 縁組ノ届出ハ養親ノ本籍地又ハ所在地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

第九十三條 縁組取消ノ裁判カ確定シタルトキハ訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ
十日内ニ裁判ノ謄本ヲ添附シ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス
- 一 當事者ノ氏名及ヒ本籍
- 二 養子ノ實父母ノ氏名及ヒ本籍
- 三 養子ノ入ルヘキ家ノ戸主ノ氏名及ヒ本籍
- 四 養子カ一家ヲ創立スルトキハ其旨及ヒ創立ノ原因竝ニ場所但實家ヲ再興スルト
キハ其旨及ヒ再興ノ場所

五 裁判確定ノ日

第九十四條 第五十七條第三項ノ規定ハ縁組ノ届出ニハ之ヲ適用セス

第五節

養子 離縁

第九十五條 離縁ノ届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 當事者ノ氏名本籍及ヒ職業
- 二 養子ノ實父母ノ氏名及ヒ本籍
- 三 當事者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名及ヒ本籍
- 四 養子ノ復籍スヘキ家ノ戸主ノ氏名及ヒ本籍
- 五 養子カ一家ヲ創立スルトキハ其旨及ヒ創立ノ原因竝ニ場所但實家ヲ再興スルトキハ其旨及ヒ再興ノ場所

第九十六條 民法第八百六十二條第二項ノ規定ニ依リテ離縁ノ協議ヲ爲シタル場合ニ於テハ届出ハ其協議ヲ爲シタル者之ヲ爲スコトヲ得

第九十七條 民法第八百六十二條第三項ノ規定ニ依リテ離縁ヲ爲ス場合ニ於テハ養子其届出ヲ爲スコトヲ得

第九十八條 離縁ノ裁判カ確定シタルトキハ訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ添附シ第九十五條ノ規定ニ依ル届出ヲ爲スコトヲ要ス其届書ニハ裁判確定ノ日ヲ記載スルコトヲ要ス

第九十九條 第五十七條第三項ノ規定ハ第九十五條乃至第九十七條ノ届出ニハ之ヲ適用セス

第六節

婚姻

第一百條 婚姻ノ届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 當事者ノ氏名、出生ノ年月日、本籍及ヒ職業
 - 二 父母ノ氏名及ヒ本籍
 - 三 當事者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名、本籍及ヒ戸主トノ續柄
 - 四 入夫婚姻又ハ婿養子縁組ナルトキハ其旨
 - 五 入夫婚姻ノ場合ニ於テ入夫カ戸主ト爲ルトキハ其旨
- 當事者ノ一方カ婚家又ハ養家ヨリ更ニ婚姻ニ因リテ他家ニ入ル場合ニ於テハ前項ニ掲ケタル事項ノ外實家ノ戸主、養親ノ氏名及ヒ本籍ヲ記載スルコトヲ要ス
- 第一百一條 婚姻ノ届出ハ夫ノ本籍地又ハ所在地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス但入夫婚姻又ハ婿養子縁組ノ場合ニ於テハ妻ノ本籍地又ハ所在地ニ於テ届出ヲ爲スコトヲ要ス
- 第一百二條 第九十三條ノ規定ハ婚姻取消ノ裁判カ確定シタル場合ニ之ヲ準用ス
- 檢事カ訴ヲ提起シタル場合ニ於テハ裁判確定ノ後遲滞ナク戸籍記載ノ請求ヲ爲スコトヲ要ス

第一百三條 第五十七條第三項ノ規定ハ婚姻ノ届出ニハ之ヲ適用セス

第七節

離婚

第四百四條 離婚ノ届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 當事者ノ氏名、本籍及ヒ職業
- 二 父母ノ氏名及ヒ本籍
- 三 當書者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名及ヒ本籍
- 四 婚家ヲ去ル者ノ復籍スヘキ家ノ戸主ノ氏名及ヒ本籍
- 五 婚家ヲ去ル者カ一家ヲ創立スルトキハ其旨及ヒ創立ノ原因竝ニ場所但實家ヲ再興スルトキハ其旨及ヒ再興ノ場所

第百五號 離婚ノ裁判カ確定シタルトキハ訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ添附シ前條ノ規定ニ依ル届出ヲ爲スコトヲ要ス其届書ニハ裁判確定ノ日ヲ記載スルコトヲ要ス

第百六條 第五十七條第三項ノ規定ハ第百四條ノ届出ニハ之ヲ適用セス

第八節 親權及ヒ後見

第百七條 父カ親權又ハ管理權ノ喪失ノ宣告ヲ受ケタル場合ニ於テ母其權利ヲ行フトキハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ添附シ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス其届書ニハ裁判確定ノ日ヲ記載スルコトヲ要ス

第百八條 第九十三條第一項ノ規定ハ失權宣告取消ノ裁判カ確定シタル場合ニ之ヲ準用ス此場合ニ於テハ届書ニ裁判確定ノ日ヲ記載スルコトヲ要ス

第百九條 後見開始ノ届出ハ後見人其就職ノ日ヨリ十日内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 後見人及ヒ被後見人ノ氏名、出生ノ年月日及ヒ本籍
- 二 被後見人カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名及ヒ本籍
- 三 後見開始ノ原因及ヒ年月日
- 四 後見人就職ノ年月日

第百十條 後見人更迭ノ場合ニ於テハ後任者ハ就職ノ日ヨリ十日内ニ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス此場合ニ於テハ前條ノ規定ヲ準用ス

第百十一條 遺言ニ依ル後見人指定ノ場合ニ於テハ指定ニ關スル遺言ノ謄本ヲ届書ニ添附スルコトヲ要ス

後見人選任ノ場合ニ於テハ選任ヲ證スル書面ヲ届書ニ添附スルコトヲ要ス

第百十二條 後見終了ノ届出ハ後見人十日内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 被後見人ノ氏名及ヒ本籍
- 二 後見終了ノ原因及ヒ年月日

第百十三條 前四條ノ届出ハ被後見人ノ本籍地又ハ後見人ノ所在地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

戸籍法 届出 隠居 死亡及ヒ失踪

二六

第百十四條 後見人ニ關スル本節ノ規定ハ保佐人ニ之ヲ準用ス

第九節 隠居

第百十五條 隠居ノ届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 隠居者ノ氏名、出生ノ年月日及ヒ本籍
- 二 家督相續人ノ氏名、出生ノ年月日竝ニ本籍及ヒ家督相續人ト隠居者トノ續柄
- 三 隠居ノ原因

第十節 死亡及ヒ失踪

第百十六條 死亡ノ届出ハ届出義務者カ死亡ノ事實ヲ知リタル日ヨリ七日内ニ診断書若

クハ檢案書又ハ檢視調書ノ謄本ヲ添附シテ之ヲ爲スコトヲ要ス
届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 死亡者ノ氏名、本籍及ヒ職業
- 二 死亡ノ年月日時及ヒ場所
- 三 死亡者カ家族ナルトキハ戶主ノ氏名及ヒ戶主ト死亡者トノ續柄

第百十七條 左ニ掲ケタル者ハ其順序ニ從ヒ死亡ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス但順序ニ拘ハ
ラス届出ヲ爲スコトヲ得

第一 戶主

第二 同居者

第三 家主、地主又ハ家屋若クハ土地ノ管理人

第百十八條 死亡ノ届出ハ死亡地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ得

第百十九條 水難、火災其他ノ事變ニ因リ死亡シタル者アル場合ニ於テハ其取調ヲ爲シ
タル官廳又ハ公署ハ死亡者ノ本籍地ノ市町村長ニ死亡ノ報告ヲ爲スコトヲ要ス

第百二十條 死刑ヲ執行アリタルトキハ監獄ノ長ハ遲滞ナク監獄所在地ノ市町村長ニ死
亡ノ報告ヲ爲スコトヲ要ス

前項ノ規定ハ在監中死亡シタル者ノ引取人ナキ場合ニ之ヲ準用ス此場合ニ於テハ報告
書ニ診断書又ハ檢案書ヲ添附スルコトヲ要ス

第百二十一條 前二條ノ報告書ニハ第百十六條第二項ニ掲ケタル事項ヲ記載スルコトヲ
要ス

第百二十二條 死亡者ノ本籍分明ナラス又ハ死亡者ヲ認識スルコト能ハサル場合ニ於テ
ハ警察官ハ檢視調書ヲ作り之ヲ添附シテ遲滞ナク死亡地ノ市町村長ニ死亡ノ報告ヲ爲
スコトヲ要ス

死亡者ノ本籍分明ナルニ至リ又ハ死亡者ヲ認識スルコトヲ得ルニ至リタルトキハ警察
官ハ遲滞ナク其旨ヲ報告スルコトヲ要ス

第一項ノ報告アリタル後第百十七條第一號及ヒ第二號ニ掲ケタル者カ死亡者ヲ認識シ
タルトキハ十日内ニ死亡ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

戸籍法 届出 死亡及ヒ失踪

二七

第二百二十三條 第七十一條、第七十五條及ヒ第七十六條ノ規定ハ死亡ノ届出ニ之ヲ準用ス

第二百二十四條 失踪宣告ノ届出ハ其宣告ヲ請求シタル者裁判ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ臆本ヲ添附シテ之ヲ爲スコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 失踪者ノ氏名及ヒ本籍
- 二 民法第三十條ニ定メタル期間満了ノ日
- 三 失踪者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名及ヒ戸主ト失踪者トノ續柄

第十一節 家督相續

第二百五條 家督相續ノ届出ハ戸主ト爲リタル者相續ノ事實ヲ知リタル日ヨリ一个月内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス但入夫婚姻ニ因リテ戸主ト爲リタル者ハ此限ニ在ラス
届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 家督相續ノ原因及ヒ戸主ト爲リタル年月日
- 二 前戸主ノ氏名及ヒ前戸主ト戸主トノ續柄

戸主ト爲リタル者カ外國ニ在ル場合ニ於テハ三个月内ニ届書ヲ發送スルヲ以テ足ル
第二百六條 選定ニ因ル家督相續人カ届出ヲ爲ス場合ニ於テハ選定ヲ證スル書面ヲ届書ニ添附スルコトヲ要ス

第二百七條 家督相續人カ胎兒ナルトキハ母ハ相續ノ開始アリタルコトヲ知リタル日ヨリ一个月内ニ診断書ヲ添附シ家督相續ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス
届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 家督相續ノ原因及ヒ相續開始ノ年月日
- 二 家督相續人カ胎兒ナルコト
- 三 前戸主ノ氏名及ヒ前戸主ト家督相續人トノ續柄

第二百五條第三項ノ規定ハ前項ノ届出ニ之ヲ準用ス

第二百八條 前條ノ届出ヲ爲シタル後胎兒カ死體ニテ生レタルトキハ母ハ一个月内ニ醫師又ハ産婆ノ檢案書ヲ添附シ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

母カ前項ノ届出ヲ爲ササルトキハ家督相續人ハ分娩ノ事實ヲ知リタル日ヨリ一个月内ニ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第二百九條 家督相續回復ノ裁判カ確定シタルトキハ訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ一个月内ニ裁判ノ謄本ヲ添附シ第二百五條ノ規定ニ依ル届出ヲ爲スコトヲ要ス

第三十條 第二百五條及ヒ前三條ノ届出ハ被相續人ノ本籍地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

第十二節 推定家督相續人ノ廢除

戸籍法 届出 家督相人ノ指定

三〇

第三百一十一條 推定家督相續人廢除ノ裁判カ確定シタルトキハ訴ヲ提起シタル者ハ裁判確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ添附シ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 廢除セラレタル者ノ氏名及ヒ本籍

二 廢除ノ原因

三 裁判確定ノ日

第三百十二條 廢除取消ノ裁判カ確定シタルトキハ訴ヲ提起シタル者ハ裁前確定ノ日ヨリ十日内ニ裁判ノ謄本ヲ添附シ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 廢除セラレタル者ノ氏名及ヒ本籍

二 裁判確定ノ日

第十三節 家督相續人ノ指定

第三百十三條 家督相續人指定ノ届書ニハ指定セラレタル者ノ氏名及ヒ本籍ヲ記載スルコトヲ要ス

第三百十四條 家督相續人指定取消ノ届書ニハ指定家督相續人ノ氏名及ヒ本籍ヲ記載スルコトヲ要ス

第三百十五條 遺言ニ依ル家督相續人ノ指定又ハ指定取消ノ場合ニ於テハ指定又ハ指定

取消ニ關スル遺言ノ謄本ヲ届書ニ添附スルコトヲ要ス

第三百十六條 指定家督相續人カ死亡シタルトキハ指定者ハ其事實ヲ知リタル日ヨリ十日内ニ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

第十四節 入籍、離籍及ヒ復籍拒絶

第三百十七條 民法第七百三十七條ノ規定ニ依リ家族ト爲ラント欲スル者ハ左ノ事項ヲ

届書ニ記載シテ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 入籍スヘキ家ノ戸主ノ氏名及ヒ本籍

二 入籍スヘキ家ノ戸主ト入籍スヘキ者トノ續柄

三 原籍ノ戸主ノ氏名、本籍及ヒ其戸主ト入籍スヘキ者トノ續柄

第三百十八條 民法第七百三十八條ノ規定ニ依リ自己ノ親族ヲ家族ト爲サント欲スル者ハ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

届書ニハ前條ニ掲ケタル事項ノ外入籍スヘキ者ノ氏名及ヒ出生ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第三百十九條 戸主カ其家族ヲ離籍セント欲スルトキハ左ノ事項ヲ届書ニ記載シテ其旨

ヲ届出ツルコトヲ要ス

一 離籍セラレヘキ者ノ氏名

二 離籍ノ原因

戸籍法 届出 入籍、離籍及ヒ復籍拒絶

三一

戸籍法 届出 入籍、離籍及ヒ復籍拒絶

三二

第四百十條 離籍ニ因リテ一家ヲ創立シタル者ハ其事實ヲ知リタル日ヨリ十日内ニ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 離籍者ノ氏名及ヒ本籍
- 二 離籍者ト離籍セラレタル者トノ續柄
- 三 離籍ノ原因及ヒ年月日

第四百十一條 戸主カ其家族タリシ者ノ復籍ヲ拒マント欲スルトキハ左ノ事項ヲ届書ニ記載シテ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 一 復籍ヲ拒マルヘキ者ノ氏名及ヒ本籍
- 二 復籍ヲ拒マルヘキ者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名
- 三 復籍拒絶ノ原因

第四百十二條 復籍拒絶又ハ復籍スヘキ家ノ廢絶ニ因リテ一家ヲ創立シタル者カ縁組若クハ婚姻ノ取消又ハ離縁若クハ離婚ノ届書ニ其場所ヲ記載セサリシトキハ一家創立ノ事實ヲ知リタル日ヨリ十日内ニ其ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

- 一 復籍拒絶者又ハ廢絶家ノ戸主ノ氏名及ヒ本籍
- 二 復籍拒絶ノ原因及ヒ年月日又ハ廢絶ノ年月日

第十五節 廢家及ヒ絶家

第四百十三條 廢家ヲ爲サント欲スル者ハ其者カ入ルヘキ家ノ戸主ノ氏名及ヒ本籍ヲ届書ニ記載シテ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス但家督相續ニ因リテ戸主ト爲リタル者ニ非サルトキハ其旨ヲ届書ニ記載スルコトヲ要ス

第四百十四條 絶家ノ家族ハ絶家ノ事實ヲ知リタル日ヨリ十日内ニ一家創立ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 絶家ノ戸主ノ氏名及ヒ本籍
- 二 絶家ノ原因及ヒ年月日

第十六節 分家及ヒ廢絶家再興

第四百十五條 分家ヲ爲サント欲スル者ハ左ノ事項ヲ届書ニ記載シテ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

- 一 本家ノ戸主ノ氏名、本籍及ヒ其戸主ト分家ノ戸主トノ續柄
- 二 民法第七百四十三條第二項ノ規定ニ依リ分家ノ家族ト爲ルヘキ者アルトキハ其氏名及ヒ出生ノ年月日

- 三 分家ノ戸主及ヒ家族ト爲ルヘキ者ノ父母ノ氏名及ヒ本籍

第四百十六條 廢絶家ヲ再興セント欲スル者ハ左ノ事項ヲ届書ニ記載シテ其旨ヲ届出ツ

戸籍法 届出 廢家及ヒ絶縁、分家及廢絶家再興

三三

戶籍法 届出 國籍ノ得喪

三四

ルコトヲ要ス

- 一 廢絶家ノ戸主ノ氏名及ヒ本籍
- 二 廢絶ノ年月日
- 三 廢絶家ト再興ヲ爲ス者ノ家トノ續柄
- 四 再興ヲ爲ス者カ家族ナルトキハ戸主ノ氏名及ヒ本籍

第十七節 國籍ノ得喪

第四百七條 外國人カ養子縁組又ハ婚姻ニ因リテ日本ノ國籍ヲ取得スヘキトキハ縁組又ハ婚姻ノ届書ニ國籍取得者ノ原國籍ヲ記載スルコトヲ要ス

第四百八條 外國人カ認知ニ因リテ日本ノ國籍ヲ取得スヘキトキハ認知ノ届書ニ子ノ原國籍ヲ記載スルコトヲ要ス

認知者カ父ナルトキハ届書ニ母ノ國籍ヲ記載スルコトヲ要ス

第四百九條 歸化ノ届出ハ許可ノ日ヨリ十日内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 歸化ヲ爲シタル者ノ原國籍
- 二 父母ノ氏名及ヒ國籍
- 三 許可ノ年月日
- 四 歸化ヲ爲シタル者ト共ニ日本ノ國籍ヲ取得シタル者アルトキハ其氏名出生ノ年月日及其者ト歸化人トノ續柄

歸化ヲ爲シタル者ノ妻又ハ子カ歸化人ト共ニ日本ノ國籍ヲ取得セサルトキハ届書ニ其事由ヲ記載スルコトヲ要ス

第五十條 國籍喪失ノ届出ハ戸主又ハ家督相續人其事實ヲ知リタル日ヨリ一个月内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 國籍喪失者ノ氏名及ヒ本籍
- 二 國籍喪失ノ原因及ヒ年月日
- 三 新ニ國籍ヲ取得シタルトキハ其國籍

第五十一條 國籍喪失者カ滿十七年以上ノ男子ナルトキハ其者カ陸海軍ノ現役ニ服シタルコト又ハ之ニ服スル義務ナキコトヲ證スヘキ書面ヲ届書ニ添附スルコトヲ要ス
國籍喪失者カ日本ノ官職ヲ帶ヒタル者ナルトキハ其官職ヲ失ヒタルコトヲ證スヘキ書面ヲ届書ニ添附スルコトヲ要ス

第五十二條 國籍回復ノ届書ハ許可ノ日ヨリ十日内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 日本ノ國籍ヲ失ヒタル原因及ヒ年月日
- 二 國籍回復前ニ有セシ國籍

戶籍法 届出 國籍ノ得喪

三五

三 許可ノ年月日

四 國籍回復者ト共ニ日本ノ國籍ヲ取得シ又ハ之ヲ回復シタル者アルトキハ其氏名出生ノ年月日及ヒ其者ト國籍回復者トノ續柄

第百四拾九條第三項ノ規定ハ前項ノ届出ニ之ヲ準用ス

第十八節 氏名、族稱ノ變更及ヒ襲爵

第百五十三條 氏名變更ノ届出ハ許可ノ日ヨリ十日内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 變更前ノ氏名

二 變更シタル氏名

三 許可ノ年月日

第百五十四條 新ニ華族ニ列セラレ又ハ士族ニ編入セラレタル者ハ十日内ニ辭令書又ハ

許可書ノ謄本ヲ添附シ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

届書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 新舊族稱

二 族稱變更ノ原因

三 辭令又ハ許可ノ年月日

第百五十五條 爵ヲ襲キタル者ハ辭令書ノ交付ヲ受ケタル日ヨリ十日内ニ其謄本ヲ添附

シ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

届書ハ辭令ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第百五十六條 華族又ハ士族ノ族稱ヲ喪失シタル場合ニ於テハ戸主ハ十日内ニ其旨ヲ届

出ツルコトヲ要ス

届書ニハ族稱喪失ノ原因及ヒ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第百五十七條 前條ノ規定ハ處刑ニ因リテ族稱ヲ喪失シタル場合ニハ之ヲ適用セス此場

合ニ於テハ裁判所ハ本人ノ本籍地ノ市町村長ニ其旨ヲ報告スルコトヲ要ス

第十九節 轉籍及ヒ就籍

第百五十八條 轉籍セント欲スルトキハ新本籍ヲ届書ニ記載シ戸主其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

他ノ市町村ニ轉籍スル場合ニ於テハ戸籍ノ謄本ヲ届書ニ添附スルコトヲ要ス

第百五十九條 轉籍ノ届出ハ轉籍地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ得

第百六十條 本籍ヲ有セサル者ハ其就籍セント欲スル地ヲ管轄スル區裁判所ノ許可ヲ得

テ十日内ニ就籍ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

届書ニハ第十八條ニ掲ケタル事項ノ外就籍許可ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第百六十一條 就籍ノ届出ハ就籍地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ得

第百六拾二條 就籍許可ノ裁判ヲ得タル者カ就籍ノ届出ヲ爲ササルトキハ戸主之ヲ爲ス

コトヲ要ス

第六十三條 第六十條ノ規定ハ確定判決ニ因リテ就籍ノ届出ヲ爲スヘキ場合ニ之ヲ準用ス此場合ニ於テハ判決ノ謄本ヲ届書ニ添附スルコトヲ要ス

第五章 戸籍ノ訂正

第六十四條 戸籍ノ記載カ法律上許スヘカラサルモノナルコト又ハ其記載ニ錯誤若クハ遺漏アルコトヲ發見シタル場合ニ於テハ利害關係人ハ其戸籍ノ存スル市役所又ハ町村役場ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所ノ許可ヲ得テ戸籍ノ訂正ヲ申請スルコトヲ得

第六十五條 届出ニ因リ効力ヲ生スヘキ行爲ニ付キ戸籍ノ記載ヲ爲シタル後其行爲ノ無効ナルコトヲ發見シタルトキハ届出人又ハ届出事件ノ本人ハ前條ノ區裁判所ノ許可ヲ得テ戸籍ノ訂正ヲ申請スルコトヲ得

第六十六條 前二條ノ許可ノ裁判アリタルトキハ一个月內ニ其謄本ヲ添附シ戸籍ノ訂正ヲ申請スルコトヲ要ス

第六十七條 確定判決ニ因リ戸籍ノ訂正ヲ爲スヘキトキハ訴ヲ提起シタル者ハ判決確定ノ日ヨリ一个月內ニ判決ノ謄本ヲ添附シ訂正ノ申請ヲ爲スコトヲ要ス

檢察カ訴ヲ提起シタル場合ニ於テハ判決確定ノ後遲滯ナク戸籍ノ訂正ヲ請求スルコトヲ要ス

第六十八條 第四十三條、第四十六條乃至第五十條、第五十二條乃至第五十九條及第

六十三條乃至第六十八條ノ規定ハ戸籍訂正ノ申請ニ之ヲ準用ス

第六章 抗告

第六十九條 戸籍事件ニ付キ市町村長ノ處分ヲ不當トスル者ハ市役所又ハ町村役場ノ所在地ヲ管轄スル裁判所ニ抗告ヲ爲スコトヲ得

第七十條 抗告ハ管轄區裁判所ニ抗告狀ヲ提出シテ之ヲ爲ス

抗告狀ニハ届書又ハ申請書及ヒ關係書類ヲ添附スルコトヲ要ス

第七十一條 抗告ヲ受ケタル裁判所ハ抗告ニ關スル書類ヲ市町村長ニ送付シテ其意見ヲ求ムルコトヲ要ス

第七十二條 市町村長ハ抗告ヲ理由アリト認ムルトキハ處分ヲ變更シテ其旨ヲ裁判所及ヒ抗告人ニ通知スルコトヲ要ス

抗告ヲ理由ナシト認ムルトキハ意見ヲ附シ送付ヲ受ケタル日ヨリ五日內ニ書類ヲ裁判所ニ返還スルコトヲ要ス

第七十三條 裁判所ハ抗告理由ナシトスルトキハ之ヲ却下シ理由アリトスルトキハ市町村長ニ相當ノ處分ヲ命スルコトヲ要ス

抗告ヲ却下シ又ハ處分ヲ命スル裁判ハ決定ヲ以テ之ヲ爲シ市町村長及ヒ抗告人ニ送達スルコトヲ要ス

第七十四條 裁判所ノ決定ニ對シテハ法律ニ違背シタル裁判ナルコトヲ理由トスルト

キニ限り非訟事件手続法ノ規定ニ從ヒテ抗告ヲ爲スコトヲ得
抗告裁判所ノ裁判ニ對シテハ不服ヲ申立ツルコトヲ得ス
第七十五條 抗告ノ費用ニ付テハ非訟事件手続法ノ規定ヲ準用ス

第七章 罰則

第七十六條 正當ノ理由ナクシテ期間内ニ爲スヘキ届出又ハ申請ヲ爲ササル者ハ十圓以下ノ過料ニ處ス

第七十七條 第六十四條ノ規定ニ依リ市町村長カ期間ヲ定メテ届出又ハ申請ノ催告ヲ爲シタル場合ニ於テ正當ノ理由ナクシテ其期間内ニ届出又ハ申請ヲ爲ササル者ハ二十圓以下ノ科料ニ處ス

第七十八條 市町村長ハ左ノ場合ニ於テハ三十圓以下ノ過料ニ處ス

- 一 正當ノ理由ナクシテ届出又ハ申請ヲ受理セサルトキ
- 二 戸籍ノ記載ヲ爲スコトヲ怠リタルトキ
- 三 正當ノ理由ナクシテ戸籍簿、除籍簿又ハ第三十六條ノ書類ノ閲覧ヲ拒ミタルトキ
- 四 正當ノ理由ナクシテ戸籍若クハ除カレタル戸籍ノ謄本、抄本又ハ第六十七條ノ證明書ヲ交付セサルトキ
- 五 其他戸籍事件ニ付キ職務ヲ怠リタルトキ

第七十九條 過料ノ裁判ハ過料ニ處セラレヘキ者ノ住所又ハ居所ノ地ヲ管轄スル區裁判所之ヲ爲ス其裁判及ヒ裁判ノ執行ニ付テハ非訟事件手続法ノ規定ヲ準用ス

第八十條 戸籍ノ記載ヲ要セサル事項ニ付キ虚偽ノ届出ヲ爲シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス日本ノ國籍ヲ有セサル者ニ關スル事項ニ付キ虚偽ノ届出ヲ爲シタル者亦同シ

附則

第八十一條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第八十二條 本法ノ施行ニ關スル細則ハ司法大臣之ヲ定ム

第八十三條 本法ノ規定ハ本法施行前ノ届出其他ノ事由ニ因リテ戸籍ノ記載ヲ爲シ又ハ新ニ戸籍ヲ編製スル場合ニモ亦之ヲ適用ス

第八十四條 舊法ノ規定ニ依ル戸籍ハ本法ノ規定ニ依ル戸籍トシテ其效力ヲ有ス但本法ノ規定ニ依リ戸籍ニ記載スヘキ事項ニシテ舊法ノ規定ニ依ル戸籍ニ記載ナキモノハ身分登記ニ依リ之ヲ記載スルコトヲ得

司法大臣ハ前項ノ規定ニ拘ハラズ本法ノ規定ニ依リ戸籍ヲ改製スヘキコトヲ命スルコトヲ得

第八十五條 舊法ノ規定ニ依リテ改製セサリシ戸籍ハ司法大臣ノ命スル所ニ依リテ本法ノ規定ニ依リテ之ヲ改製スルコトヲ要ス但記載ヲ要スル事項ニシテ従前ノ戸籍ニ依

リ其事實ヲ知ルコト能ハサルモノハ其記載ヲ省クコトヲ得
第百八十六條 身分登記簿及ヒ舊法ニ保存期間ノ定アル帳簿竝ニ書類ノ保存期間ハ司法大臣之ヲ定ム

●戸籍法施行細則(大正三年十月三日) 司法省令第七號

第一條 戸籍用紙ハ強靱ナル美濃紙ヲ用キ附録第一號様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第二條 戸籍カ數葉ニ涉ルトキハ職印ヲ以テ每葉ノ綴目ニ契印スヘシ

舊法ノ規定ニ依ル戸籍ノ用紙ヲ用キ盡シタルトキハ前條ノ戸籍用紙ヲ用キテ其記載ヲ繼續スヘシ

第三條 戸籍簿ニハ附録第二號様式ニ依ル表紙ヲ附スヘシ

戸籍簿ハ之ヲ分冊スルコトヲ得此場合ニ於テハ其表紙ニ番號ヲ記載シ地區ニ依リテ分冊シタルトキハ其地區ノ名稱ヲモ記載スヘシ

第四條 除籍簿ハ年毎ニ之ヲ別冊トシ其表紙ニ「大正何年除籍簿」ト記載スヘシ
前條ノ規定ハ各年度ノ除籍簿ニ之ヲ準用ス

市町村長ハ相當ト認ムルトキハ數年度ノ除籍簿ヲ合綴スルコトヲ得此場合ニ於テハ更ニ表紙ヲ附シ「自大正何年 至大正何年 除籍簿綴」ト記載スヘシ

第五條 戸籍ノ全部ヲ抹消シタルトキハ市町村長ハ遲滯ナク其戸籍ノ副本ヲ監督區裁判所ニ送付スヘシ

區裁判所ハ前項ノ規定ニ拘ハラス何時ニテモ戸籍ノ副本ヲ徵スルコトヲ得戸籍法施行前戸籍簿ヨリ除カレタル戸籍ノ副本亦同シ

第六條 區裁判所カ前條第一項ノ規定ニ依リテ送付ヲ受ケタル副本及ヒ同條第二項ノ規定ニ依リテ徵シタル除籍ノ副本ハ市町村ノ區別ニ從ヒ之ヲ編綴シ除籍簿ノ副本トシテ之ヲ保存スヘシ

第四條ノ規定ハ前項ノ帳簿ニ之ヲ準用ス

第七條 市町村長ハ戸籍簿及ヒ除籍簿ニ付キ各別ニ見出帳ヲ調製シ之ニ戸主ノ氏名及ヒ本籍ヲ記載スヘシ

前項ノ記載ハ戸主ノ氏ノ(イ)(ロ)(ハ)順ニ依リテ之ヲ爲スヘシ

第八條 市町村長カ届書其他ノ書類ヲ受理シ又ハ其送付ヲ受ケタルトキハ其書類ニ受附ノ番號及ヒ年月日ノ外本籍人及ヒ非本籍人ノ區別ニ從ヒ受附ノ順序ニ依リ種類番號ヲ記載スヘシ

市町村長カ戸籍法第三十九條第二項又ハ第六十四條第三項ノ規定ニ依リ監督區裁判所ノ許可ヲ得テ戸籍ノ訂正又ハ記載ヲ爲ストキハ前項ニ掲ケタル事項ハ許可書ニ之ヲ記載スヘシ

第九條 事件ノ種類ハ戸籍法第四章第二節乃至第十九節ニ掲ケタル事件ノ區別ニ從ヒテ之ヲ定ムヘシ

届出ノ追完、戸籍ノ訂正及ヒ戸籍法第四百十二條ニ依ル一家創立ノ届出ニ關スル書類ニ付テハ前項ノ規定ニ拘ハラズ別ニ一ノ種目ヲ定ムヘシ

第十條 市町村長ハ附録第三號様式ニ依リ毎年受附帳ヲ調製シ其ノ年度内ニ受理シタル事件ニ付受附ノ順序ニ從ヒ件名、届出事件ノ本人ノ氏名竝ニ本籍、受附ノ番號竝ニ年月日及ヒ種類番號ヲ記載スヘシ

受附番號及ヒ種類番號ハ毎年之ヲ更新スヘシ

第十一條 戸籍ノ副本又ハ届書其他ノ書類若クハ其謄本ノ送付ハ送付スヘキ書類ニ發送ノ年月日及ヒ發送者ノ職氏名ヲ記載シテ之ヲ爲スヘシ

第十二條 戸籍ノ記載ハ附録第一號様式附屬雛形ニ定メタル相番欄ニ之ヲ爲スヘシ直系尊屬、直系卑屬若クハ傍系親ノ間ニ在リテ親等ノ同シキ者又ハ戸主ノ親族ニ非サル者ハ親族順位ニ依リ親族順位ノ同シキ者ハ出生ノ前後ニ依リテ之ヲ記載スヘシ事項欄ノ記載ハ附録第四號記載例ニ從ヒ事件毎ニ行ヲ更メテ之ヲ爲スヘシ

第十三條 婚姻及ヒ離婚ニ關スル事項ハ夫及ヒ妻ノ事項欄ニ之ヲ記載スヘシ

第十四條 復籍拒絶及ヒ家督相續人ノ指定ニ關スル事項ハ戸主ノ事項欄ニ之ヲ記載スヘシ
新ニ戸籍ヲ編製スルトキハ戸主及ヒ家族ノ身分ニ關スル事項ニシテ基本タル戸籍ニ記載シタルモノハ之ヲ新戸籍ニ記載スヘシ

第十五條 戸籍法第一百五十八條第二項ノ場合ニ於テハ届書ニ添附シタル戸籍ノ謄本ニ記

載シタル事項ハ婚姻其他ノ事由ニ因リ戸籍ヨリ除カレタル者ニ關スルモノト雖モ之ヲ轉籍地ノ戸籍ニ記載スヘシ

第十六條 本籍地變更ノ後原籍地ノ市町村長カ受理シタル届書其他ノ書類ハ之ヲ新本籍地ノ市町村長ニ送付シ其書類ニ依リテ爲シタル戸籍ノ記載ハ之ヲ抹消シ且其事由ヲ戸籍ニ記載スヘシ

新本籍地ノ市町村長カ前項ノ書類ノ送付ヲ受ケタルトキハ之ニ依リテ戸籍ノ記載ヲ爲スヘシ

第十七條 離縁又ハ離婚ニ因リ實家ニ復籍シタル者ニ付テハ戸籍ニ離縁又ハ離婚ニ關スル事項ノ外實家ノ戸籍又ハ除カレタル戸籍ニ基キ其者ニ關スル一切ノ事項ヲ記載スヘシ但實家ノ本籍地ノ市役所又ハ町村役場ニ保存スル戸籍及ヒ除カレタル戸籍ニ記載ナキ事項ハ此限ニ在ラス

第十八條 前條ノ規定ハ縁組又ハ婚姻ノ無効又ハ取消其他ノ事由ニ因リ戸籍ノ記載ヲ回復スヘキ場合ニ之ヲ準用ス

第十九條 復籍拒絶ニ關スル記載ヲ抹消スルトキハ其事由ヲ記載スヘシ
指定家督相續人ニ付キ死亡、指定ノ取消又ハ指定ノ效力ヲ失フヘキ事由ノ届出アリタル場合ニ於テハ事由ヲ記載シテ家督相續人ノ指定ニ關スル戸籍ノ記載ヲ抹消スヘシ

第二十條 戸籍ノ全部若クハ一部又ハ其記載ヲ抹消スルニハ附録第五號様式ニ依リ之ヲ

朱抹スヘシ

第二十一條 戸籍ノ訂正ヲ爲スニハ訂正ノ趣旨及ヒ事由ヲ記載シ附録第六號様式ニ依リ訂正スヘキ記載ヲ朱抹スヘシ

第二十二條 行政區畫、土地ノ名稱又ハ地番號ノ更正ヲ爲スニハ事項欄ニ更正ノ事由ヲ記載シ附録第七號様式ニ依リ更正スヘキ事項ノ記載ヲ訂正スヘシ

行政區畫又ハ土地ノ名稱ヲ更正スル場合ニ於テハ戸籍簿ノ表紙ニ記載シタル名稱ヲ更正シ表紙ノ裏面ニ其事由ヲ記載スヘシ

第二十三條 戸籍法第百八十四條第一項但書ノ規定ニ依リ身分登記ニ依リテ戸籍ノ記載ヲ爲シタルトキハ其旨ヲ記載スヘシ

第二十四條 戸籍法第百八十五條但書ノ規定ニ依リ戸籍ノ記載ヲ省クトキハ其事由ヲ記載スヘシ

第二十五條 市町村長ノ代理者カ戸籍ノ記載ヲ爲ストキハ其文末ニ代理資格ヲ記載シテ認印スヘシ

第二十六條 戸籍法第三十七條ノ書類ニシテ非本籍人ニ關スルモノハ其書類ヲ受理シタル市役所又ハ町村役場ノ區別ニ從ヒ年毎ニ各別ニ之ヲ編綴スヘシ但分綴スルコトヲ妨ケス

第二十七條 戸籍法第三十六條第二項ノ書類ハ年毎ニ各別ニ之ヲ編綴スヘシ但分綴スル

コトヲ妨ケス

第二十八條 區裁判所カ新戸籍ノ副本及ヒ第五條第一項ノ戸籍ノ副本ノ送付ヲ受ケタルトキ又ハ第五條第二項ノ規定ニヨリ戸籍ノ副本ヲ徴シタルトキハ前ニ送付ヲ受ケタル戸籍ノ副本ハ其戸籍ニ關スル届書其他ノ書類ト共ニ別ニ編綴シ之ヲ廢書簿ト爲スヘシ但第六條ノ帳簿ニ編綴スヘキモノハ此限ニ在ラス

第二十九條 區裁判所カ戸籍法施行前ノ戸籍ノ副本ノ引繼ヲ受ケサル場合ニ於テ第五條第一項又ハ第二項ニ依リ戸籍ノ副本ノ送付ヲ受ケタルトキハ其旨ヲ地方裁判所長ニ通知スヘシ

第三十條 市町村ノ區域ノ變更アリタル場合ニ於テ戸籍及ヒ之ニ關スル書類ノ引繼ヲ完了シタルトキハ引繼ヲ受ケタル市町村長ヨリ其旨ヲ督監區裁判所ニ報告スヘシ
市町村ノ區域ノ變更ニ因リ區裁判所ノ管轄ニ變更ヲ生シタルトキハ舊管轄區域内ノ本籍人ノ戸籍竝ニ除カレタル戸籍ノ副本及ヒ之ニ關スル書類ハ新管轄區裁判所ニ之ヲ引繼クヘシ

第三十一條 戸籍簿及ヒ届書其他ノ書類ハ鎖鑰アル書箱ニ藏メ其保存ヲ嚴ニシ尙ホ倉庫アルトキハ倉庫ニ藏メ置クヘシ

第三十二條 事變ヲ避クル爲メ戸籍簿又ハ除籍簿ヲ市役所又ハ町村役場外ニ持出シタルトキハ遲滞ナク其旨ヲ監督區裁判所ニ報告スヘシ

第三十三條 戸籍簿又ハ除籍簿ノ全部又ハ一部カ滅失シタルトキハ市町村長ハ遲滯ナク其事由、年月日、帳簿ノ名稱、冊數其他必要ナル事項ヲ記載シ監督區裁判所ニ申報スヘシ

監督區裁判所前項ノ申報ヲ受ケタルトキハ必要ノ調査ヲ爲シタル後其再製又ハ補完ノ方法ヲ具シ之ヲ管轄地方裁判所長及ヒ司法大臣ニ具申スヘシ

第三十四條 戸籍簿又ハ除籍簿ノ全部又ハ一部カ滅失スル處アルトキハ前條ノ例ニ準シ申報及ヒ具申ヲ爲スヘシ

第三十五條 戸籍簿、除籍簿又ハ届書其他ノ書類ノ閲覧ハ吏員ノ面前ニ於テ之ヲ爲サシムヘシ

第三十六條 戸籍又ハ除カレタル戸籍ノ謄本又ハ抄本ハ原本ト同一様式ノ用紙ヲ以テ之ヲ作ルヘシ

謄本又ハ抄本ニハ其記載ニ接續シテ附録第八號書式ニ依ル附記ヲ爲スヘシ
謄本又ハ抄本カ數葉ニ涉ルトキハ職印ヲ以テ每葉ノ綴目ニ契印スヘシ

前項ノ規定ハ謄本又ハ抄本ニ掛紙ヲ爲シタル場合ハ之ヲ準用ス

第三十七條 前條第二項及ヒ第三項ノ規定ハ市町村長ノ作ルヘキ届書其他ノ書類ノ謄本ニ之ヲ準用ス

第三十八條 戸籍法第十四條第三項ニ依ル告知ノ書面ハ附録第九號書式ニ依リテ之ヲ作

ルヘシ

第三十九條 届出又ハ申請ノ受理又ハ不受理ノ證明書ハ附録第十號書式ニ依リ届書申請書其他ノ書類ニ記載シタル事項ノ證明書(其他法令ノ規定ニヨリテ交付スヘキ戸籍ニ關スル證明書)ハ附録第十一號書式ニ依リテ之ヲ作ルヘシ但市町村長ハ證明ヲ求ムル事項ヲ載記シタル書面又ハ其符箋ニ證明ノ趣旨及ヒ年月日ヲ記載シテ署名、捺印シ之ヲ以テ證明書ニ代フルコトヲ得符箋ニ依リテ前項ノ證明ヲ爲ス場合ニ於テハ職印ヲ以テ接目ニ契印スヘシ

第四十條 身分登記簿ノ閲覧及ヒ身分登記ノ謄本竝ニ抄本ノ交付ニ付テハ從前ノ規定ニ依ル

第四十一條 市町村長カ届出、申請又ハ其追完ヲ怠リタル者ニ對シ戸籍法第六十四條又ハ第六十五條ニ依リ爲スヘキ催告ハ附録第十二號書式ニ依リ書面ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

第四十二條 市町村長カ届出、申請又ハ其追完ヲ怠リタル者アルコトヲ知リタルトキハ届出事件ヲ具シ其旨ヲ管轄區裁判所ニ通知スヘシ

第四十三條 届出地カ届出事件ノ本人ノ寄留地ナルトキハ届出人ノ届書ニ其旨ヲ記載スヘシ

戸籍法第四十四條第一項ノ規定ニ依リ日本ノ国籍ヲ有セサル者ニ關スル事項ニ付キ届

出人ノ所在地ニ於テ届出ヲ爲ストキハ届書ニ本人ノ寄留地ヲ記載スヘシ

第四十三條ノ二 全一市町村ニ於テ二以上ノ戸籍ニ記載ヲナスヘキ事項ニ付テハ監督區裁判所ハ其戸籍ノ數ト全數ノ届出又ハ申請書ヲ提出セシムヘキコトヲ市町村長ニ命スルコトヲ得但市町村長ハ受理シタル届書又ハ申請書ノ謄本ヲ作り之ヲ以テ届書又ハ申請書ニ代フルコトヲ得

前項ノ書類ハ戸籍法第三十七條ノ規定ニ從ヒ之レヲ監督區裁判所ニ送付スヘシ(大正五年三月三十日司法省令第六號ニテ改正)

第四十四條 戸籍及ヒ之ニ關スル帳簿竝ニ書類ノ保存期間ハ後四條ノ定ムル所ニ依ル

第四十五條 除籍簿及ヒ除籍簿ノ副本ノ保存期間ハ五十年トス

戸籍法第三十六條第二項ノ書類ノ保存期間ハ十年戸籍法第三十七條ノ書類ニシテ非本籍人ニ關スルモノノ保存期間ハ三年トス

前二項ノ保存期間ハ當該年度ノ翌年ヨリ之ヲ起算ス

第四十六條 受附簿ノ保存期間ハ當該年度ノ翌年ヨリ五年トス

第四十七條 廢書簿ノ保存期間ハ第五條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依リ戸籍ノ副本ノ送付アリタル翌年ヨリ三年トス

第四十八條 戸籍法第八十四條第二項又ハ第八十五條ニ依リテ戸籍ヲ改製シタル場合ニ於テ原戸籍ノ保存期間ハ改製ノ翌年ヨリ五十年トス

第四十九條 本籍人身分登記簿ノ正本、非本籍人身分登記簿ノ正本竝ニ副本及ヒ非本籍

人ノ身分ニ關スル届書竝ニ附屬書類ノ保存期間ハ戸籍法施行ノ日ヨリ三年トス但五十

一條第一項第三號ニ掲ケタルモノハ此限ニ在ラス

本籍人身分登記簿ノ副本ノ保存期間ハ戸籍法施行ノ日ヨリ五十年トス但區裁判所カ第

五條第二項ノ規定ニ依リ市町村毎ニ戸籍及ヒ戸籍法施行前戸籍簿ヨリ除カレタル戸籍

ノ副本ノ全部ノ送付ヲ受ケタル翌年ヨリ三年間之ヲ保存スルヲ以テ足ル

第五十條 戸籍法施行前ノ戸籍ノ副本ハ新戸籍ノ副本ノ送付アルマテ又ハ戸籍法第八

十四條第二項若クハ第八十五條ノ規定ニ依リ戸籍ノ改製ヲ爲スマテ之ヲ保存スヘシ

第五十一條 前二條ニ掲ケタルモノヲ除ク外戸籍法施行前ノ帳簿及ヒ書類ノ保存期間ハ

左ノ區別ニ依ル

一 除籍簿 五十年

二 舊戸籍法第二百一十一條第一項ニ依リ戸籍ヲ改製シタル 五十年

場合ニ於ケル原戸籍 五十年

三 戸籍ノ記載ヲ要セサル事項竝ニ日本ノ國籍ヲ有セサル者 十年

ニ關スル事項ニ付テノ届書及附屬書類 十年

四 戸籍及ヒ本籍人ノ身分ニ關スル届書及ヒ附屬書類 三年

五 受附帳 三年

前項第一號及ヒ第三號乃至第五號ノ帳簿及ヒ保存期間ハ當該年度ノ翌年ヨリ第二號ノ原戸籍ノ保存期間ハ改製ノ翌年ヨリ之ヲ起算ス

第五十二條 前條第一項第二號ニ掲ケタルモノヲ除ク外舊戸籍法施行前ノ帳簿及ヒ書類ノ保存期間ハ從前ノ規定ニ依ル

第五十三條 市町村長カ保存期間ヲ經過シタル帳簿又ハ書類ヲ廢毀セントスルトキハ目錄ヲ作り監督區裁判所ノ認可ヲ受クヘシ

第五十四條 戸籍事務ノ取扱ニ關シ疑義ヲ生シタルトキハ市町村長ハ監督區裁判所ヲ經由シテ司法大臣ニ稟伺スルコトヲ得

附 則

本令ハ大正四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

附 錄 目 録

- 第一號 戸籍ノ様式
- 附屬 雛形
- 第二號 戸籍簿表紙ノ様式
- 第三號 受附帳ノ様式
- 第四號 戸籍記載例
- 第五號 戸籍ノ抹消ノ様式

- 第一 全部抹消
- 第二 一部抹消
- 第六號 戸籍ノ訂正ノ様式
- 第一 全部ノ訂正
- 第二 一部ノ訂正
- 第七號 本籍地ノ更正ノ様式
- 第八號 謄本又ハ抄本ノ附記ノ書式
- 第九號 告知書ノ書式
- 第十號 受理又ハ不受理ノ證明書ノ書式
- 第十一號 記載事項證明書ノ書式
- 第十二號 催告狀ノ書式
- 第一 届出又ハ申請ノ催告狀ノ書式
- 第二 同追完ノ催告狀ノ書式
- 第三 同第二回以後ノ催告狀ノ書式

附 錄 第 一 號 様 式

戸籍法施行細則

附錄第一號樣式附屬雛形

注意(本雛形ハ戶籍ノ記載ヲ爲スヘキ相當欄及ヒ特殊ノ記載例ヲ示スニ止マリ必要アル記載事項ヲ網羅セス)

本籍		東京市麴町區元園町一丁目三番地		前戶主	甲野仁吉
本籍		朱麴町四丁目六番地		族稱	朱華族
大正參年拾貳月參拾壹日		前戶主死亡ニ因リ家督相續届出大正四年壹月拾日受附		前主	亡甲野仁吉長男
大正四年八月拾日		附辭令ヲ以テ華族ニ列セラ		父	亡甲野仁吉
ル右届出同月拾七日受附		麴町區麴町四丁目六番地ニ轉籍届出大正四年拾月六日受附		母	松子
乙野梅子ト婚姻届出大正四年拾月七日受附		姪萩子戶主義太郎ノ同意ヲ得スシテ神奈川縣橋樹郡橋村十番地丙川悌八ト婚姻ヲ爲シタルニ因リ復籍拒絕届出大正參年拾貳月拾日受附		主	甲野義太郎
出生		明治拾八年六月貳拾壹日			

職		大正拾年拾壹月壹日午後八時本籍地ニ於テ死亡戶主甲野義太郎届出同月貳日受附		妻	
職		千葉縣千葉郡千葉町五番地戶主乙野忠藏二女大正四年拾壹月七日甲野義太郎ト婚姻届出同日籍入		母	
出生		明治貳年參月四日		父	
出生		明治貳拾六年七月四日		母	
父		乙野忠藏		父	
母		夏子		母	
子		梅子		子	
子		松子		子	
二女				三女	

印

千葉縣千葉郡千葉町四番地ニ於テ出生父甲野義太郎届出大正五年九月拾八日千葉町長波川保吉受附同月貳拾日送付入籍[㊦]
疾病ニ因リ家政ヲ執ルニ堪ヘサルニ因リ推定家督相續人廢除大正貳拾年七月六日裁判確定戶主甲野義太郎届出同月八日受附[㊦]

千葉縣千葉郡千葉町四番地ニ於テ出生母甲野梅子届出大正六年九月六日受附入籍[㊦]

長男		長女	
父	母	父	母
甲野義太郎	梅子	甲野義太郎	梅子
長男		長女	
出生		出生	
大正五年九月拾壹日		大正六年九月參日	
禮太郎		櫻子	

印

本籍ニ於テ出生父甲野義太郎届出大正八年貳月拾日受附入籍[㊦]
乙原藤子ト婚姻届出大正參拾參年七月五日受附[㊦]

養父~~榎町區元園町一丁目四番地戶主丙川信太郎弟信二郎及養母鶴子ト協議離縁届出大正九年拾月壹日受附復籍[㊦]~~
大正拾年拾月拾日東京地方裁判所ニ於テ懲役ノ刑ニ處セラレ華族ノ族稱喪失右同裁判所ノ報告同月拾六日受附[㊦]
千葉縣千葉郡千葉町三番地ニ分家届出大正五年拾月拾五日千葉町長波川保吉受附同月拾六日送付除籍[㊦]

二男		弟	
父	母	父	母
甲野義太郎	梅子	甲野仁吉	松子
二男		二男	
出生		出生	
大正八年貳月參日		明治參拾四年五月七日	
禮二郎		義二郎	

(何冊ノ内第一)

戶籍簿

(副本)

(地區ノ名稱)

東京市麴町區役所

附錄第三號樣式 受附帳 (用紙美濃紙)

大正何年

戶籍受附帳

何町村役場

戸籍法施行細則

附録第四號 戸籍記載例

(括弧内ノ記載ハ戸籍ノ記載ヲ爲スヘキ事項欄ヲ示ス)

目次

戸籍記載例

出生

- 一 子ノ本籍地ニ於テ届出テタル嫡出子出生ニ關スル記載(子ノ事ノ項欄)
- 二 出生地ニ於テ同居者ヨリ届出テタル私生子出生ニ關スル記載(同上)
- 三 庶子カ一家ヲ創立スル場合ニ於テ子ノ本籍地ニ於テ後見人ヨリ届出テタル庶子出生ニ關スル記載(同上)
- 四 父未定ノ子ノ出生ニ關スル記載(後夫ノ戸籍中ノ子ノ事項欄)
- 五 非本籍市長ノ送付ニ係カル航海日誌ノ謄本ニ依ル嫡出子出生ニ關スル記載(子ノ事ノ項欄)
- 六 名未定ノ子ノ出生ニ關スル記載(同上)
- 七 前例ニ付キ子ノ名ノ追完ニ關スル記載(同上)
- 八 棄兒發見ニ關スル記載(同上)
- 九 棄兒ノ引取ニ因ル戸簿ノ訂正(同上)
- 十 私生子認知ノ效力ヲ生セシムル目的ヲ以テ父母共ニ届出テタル嫡出子出生ニ關スル記載(同上)

認知

- 十一 私生子認知ノ届出ニ因リ子カ父ノ家ニ入ル場合ニ於ケル認知ニ付テノ記載(父ノ戸籍中ノ子ノ事項欄)
- 十二 除籍地ノ市町村長カ他ノ市町村ニ在ル父ノ家ニ入ルヘキ私生子ノ認知ニ付テノ記載及ヒ入籍通知ニ因リテ爲ス除籍(原籍戸籍中ノ子ノ事項欄)
- 十三 裁判ニ依ル認知ニ關スル記載(父ノ戸籍中ノ子ノ事項欄)
- 十四 遺言ニ依ル認知ニ關スル記載(同上)

養子縁組

- 十五 本籍地ヲ同シクスル當事者カ本籍地ニ於テ届出テタル養子縁組ニ因ル入籍(養家ノ戸籍中ノ養子ノ事項欄)
- 十六 同上除籍(養家ノ戸籍中ノ養子ノ事項欄)
- 十七 本籍地ヲ異ニスル當事者カ養親ノ所在地ニ於テ届出テタル養子縁組ニ因ル入籍(養家ノ戸籍中ノ養子ノ事項欄)
- 十八 同上除籍(實家ノ戸籍中ノ養子ノ事項欄)
- 十九 婚家又ハ養家ヨリ更ニ他家ニ縁組ヲ爲シタル場合ニ於ケル入籍(新ニ縁組ヲ爲シタル養家ノ戸籍中養子ノ事項欄)
- 二十 夫ト共ニスル縁組ニ因ル妻ノ入籍(養家ノ戸籍中ノ妻ノ事項欄)
- 二十一 同上除籍(養子ノ實家ノ戸籍中ノ籍中妻ノ事項欄)
- 二十二 養子ニ代ハリ父母カ承諾ヲ爲ス養子縁組ニ關スル記載(養家ノ戸籍中ノ養子事項欄)

戸籍法施行細則

- 二十三 夫カ夫婦ノ名義ヲ以テスル縁組ニ關スル記載(養家ノ戸籍中)
- 二十四 遺言ニ依ル養子縁組ニ關スル記載(養家ノ戸籍中)
- 二十五 縁組届出ノ不受理ニ對スル抗告ニ付テノ裁判ニ依ル記載(同上)
- 二十六 養子縁組取消ノ裁判ニ因ル除籍(括弧内ノ記載ハ婚家ヨリ縁組ニ因リテ他家ニ入リタル者カ縁組ノ取消ノ場合ニ於テ婚家ノ廢家ノ爲メ復籍スル場合ニ關ス)(同上)

離縁

- 二十七 實家ト養家ト本籍地ヲ同シクスル場合ニ於ケル協議離縁ニ因ル養子ノ除籍(養家ノ戸籍中)
- 二十八 同上復籍(實家ノ戸籍中)
- 二十九 養子ト共ニ妻ノ除籍(妻ノ事項欄)
- 三十 同上入(復)籍(養子ノ實家ノ戸籍中)
- 三十一 實家ノ本籍地外ニ於テ届出テタル協議離縁ニ因ル復籍(實家ノ戸籍中)
- 三十二 養親ノ死亡後養子カ戸主ノ同意ヲ得テ爲ス離縁ニ因ル除籍(養家ノ戸籍中)
- 三十三 裁判上ノ離縁ニ因ル養子ノ除籍(同上)
- 三十四 同上一家創立ニ關スル記載(創立シタル家ノ戸籍中)
- 三十五 離縁及ヒ離縁ノ後養家ノ本籍地ニ於テ届出テタル一家創立ニ關スル記載(同上)
- 三十六 同上實家ノ本籍地ニ於テ届出テタル一家創立ニ關スル記載(同上)
- 三十七 離縁及ヒ一家創立ニ因ル除籍(養家ノ戸籍中)

三十八 離縁及ヒ實家再興ニ因ル除籍(同上)

婚姻

- 三十九 夫ニ付キ婚姻ニ關スル記載(夫ノ事項欄)
- 四十 婚姻ニ因ル妻ノ入籍(婚家ノ戸籍中)
- 四十一 同上除籍(實家ノ戸籍中)
- 四十二 婚姻證書ノ謄本ノ送付ヲ受ケタル場合ニ關スル記載(夫ノ事項欄)
- 四十三 妻ニ付キ婿養子縁組ニ關スル記載(妻ノ事項欄)
- 四十四 婿養子縁組ニ因ル夫ノ入籍(養家ノ戸籍中)
- 四十五 同上夫ノ除籍(婚養子ノ實家ノ戸籍中)
- 四十六 入夫婚姻ニ因ル夫ノ入籍(新戸籍中)
- 四十七 妻ニ付キ入夫婚姻ニ關スル記載(同妻ノ事項欄)
- 四十八 父母ノ婚姻ニ因ル嫡出子ノ身分取得ニ關スル記載(嫡出子ノ身分ヲ取得シタル者ノ事項欄)
- 四十九 檢事ノ請求ニ因ル婚姻取消ノ裁判ニ關スル記載(夫ノ事項欄)
- 五十 同上妻ノ除籍(婚家ノ戸籍中)
- 五十一 本籍不明ノ夫カ婚姻ヲ爲シタル後本籍分明ノ届出ヲ爲シタル場合ニ於ケル夫ニ付テノ記載(夫ノ事項欄)
- 五十二 同上妻ノ入籍(婚家ノ戸籍中)

- 五十三 同上除籍(實家ノ戸籍中)
離 婚(妻ノ事項欄)
 - 五十四 夫ニ付キ協議離婚ニ關スル記載(夫ノ事)
 - 五十五 協議離婚ニ因ル妻ノ除籍(妻ノ事)
 - 五十六 同上復籍(實家ノ戸籍中)
 - 五十七 夫ニ付キ裁判上ノ離婚ニ關スル記載(夫ノ事)
 - 五十八 裁判上ノ離婚ニ因ル妻ノ除籍(妻ノ事)
 - 五十九 同上復籍(實家ノ戸籍中)
- 親 權 及 ヒ 後 見
- 六十 親權(管理權)ノ喪失ニ關スル記載(子ノ事)
 - 六十一 失權宣告ノ取消ニ關スル記載(同上)
 - 六十二 後見ノ開始ニ關スル記載(無能力者)
 - 六十三 後見人ノ更迭ニ關スル記載(同上)
 - 六十四 後見ノ終了ニ關スル記載(同上)
 - 六十五 保佐人ニ關スル記載(同上)
 - 六十六 隱居ニ關スル記載(隱居者ノ)
隱 居

- 六十七 裁判所ノ許可ヲ得テ爲ス隱居ニ關スル記載(同上)
 - 六十八 婚姻ニ因リ隱居ヲ爲シタルモノト看做ス場合ニ關スル記載(實家ノ戸籍中)
- 死 亡 及 ヒ 失 踪
- 六十九 本籍地ニ於テ届出テタル死亡ニ關スル記載(死亡者ノ)
 - 七十 水難ニ付キ取調官廳ノ報告ヲ受ケタル場合ニ關スル記載(同上)
 - 七十一 在監中ノ死亡ニ關スル記載(同上)
 - 七十二 本籍氏名不明ノ死亡者ニ付キ本籍氏名ノ報告アリタル場合ニ關スル記載(同上)
 - 七十三 死亡ニ關シ職權ヲ以テ爲ス記載(同上)
 - 七十四 失踪ニ關スル記載(失踪者ノ)
- 家 督 相 續
- 七十五 選定家督相續人ノ相續ニ關スル記載(新戸籍中戸)
 - 七十六 前戸主ノ戸籍ノ抹消(前戸主ノ)
 - 七十七 入夫婚姻ニ因ル前戸主ノ戸籍ノ抹消(同上)
 - 七十八 胎兒ノ家督相續ニ付キ前戸主ノ戸籍ノ記載(前戸主ノ)
 - 七十九 家督相續人タル胎兒ノ死體分娩ニ關スル記載(同上)
 - 八十 胎兒ノ家督相續ニ付キ新戸籍ノ記載(新戸籍中戸)
 - 八十一 家督相續人タル胎兒ノ生出ノ届出ニ因ル前戸主ノ戸籍ノ抹消(前戸主ノ)

- 八十二 家督相續ノ回復ニ付キ新戸籍ノ記載(新戸籍中戸主ノ事項欄)
- 八十三 家督相續ノ回復ノ場合ニ於テ戸主ノ名義ヲ有セシ者ノ戸籍抹消(戸主ノ名義ヲ有セシ者ノ事項欄)
推定家督相續人ノ廢除
- 八十四 廢除ニ關スル記載(家督相續人ノ事項欄)
- 八十五 廢除取消ニ關スル記載(廢除セラレタル者ノ事項欄)
家督相續人ノ指定
- 八十六 指定ニ關スル記載(戸主ノ事項欄)
- 八十七 指定ノ取消ニ關スル記載(同上)
- 八十八 指定家督相續人ノ死亡ニ關スル記載(同上)
- 八十九 家督相續人ノ指定ノ失効ニ關スル記載(同上)
入籍、離籍及ヒ復籍拒絶
- 九十 民法第七百三十七條ノ規定ニ依ル入籍(入リタル家ノ戸籍中入籍者ノ事項欄)
- 九十一 同上除籍(去リタル家ノ戸籍中入籍者ノ事項欄)
- 九十二 民法第七百三十八條ノ規定ニ依ル入籍(入リタル家ノ戸籍中入籍者ノ事項欄)
- 九十三 離籍ニ關スル記載(離籍者ノ戸籍中離籍セラレタル者ノ事項欄)
- 九十四 離籍ニ因ル除籍(同上)
- 九十五 離籍セラレタル者ノ妻ノ除籍(同妻ノ事項欄)

- 九十六 離籍ニ因ル一家創立ニ關スル記載(新戸籍中戸主ノ事項欄)
- 九十七 離籍セラレタル者ノ妻ノ入籍(同妻ノ事項欄)
- 九十八 復籍拒絶ニ關スル記載(戸主ノ事項欄)
- 九十九 新戸籍ニ於ケル復籍拒絶ニ關スル事項ノ移記(新戸籍中戸主ノ事項欄)
- 百 復籍ヲ拒絶セラレタル者ノ一家創立ニ因ル復籍拒絶ノ記載抹消(戸主ノ事項欄)
- 百一 復籍ヲ拒絶セラレタル者ノ死亡ニ付キ職權ヲ以テスル記載(同上)

廢家及ヒ絶家

- 百二 廢家ニ關スル記載(廢家戸主ノ事項欄)
- 百三 裁判所ノ許可ヲ得テ爲ス廢家ニ關スル記載(同上)
- 百四 廢家ニ因ル除籍(同上)
- 百五 絶家ニ關スル記載(最終戸主ノ事項欄)
- 百六 絶家ニ因ル一家創立ニ關スル記載(一家創立者ノ事項欄)
- 百七 絶家ノ家族ノ一家創立ニ因ル除籍(絶家ノ戸籍中家族ノ事項欄)
- 百八 職權ヲ以テスル絶家ノ戸籍ノ抹消(最終戸主ノ事項欄)
- 分 家
- 百九 分家ニ因ル新戸籍ノ記載(戸主ノ事項欄)
- 百十 分家ノ戸主ニ隨ヒテ其家ニ入ル直系卑屬ノ入籍(新戸籍中直系卑屬ノ事項欄)

- 百十一 分家者ノ除籍(本家戸籍中分家ノ主ノ事項欄)
- 百十二 分家ノ戸主ニ隨ヒテ其家ニ入ル直系卑屬ノ除籍(同直系卑屬ノ事項欄)
- 廢絶家再興
- 百十三 廢絶家再興ニ因ル新戸籍ノ記載(戸主ノ事項欄)
- 百十四 廢絶家再興者ノ除籍(去リタル家ノ戸籍中再興者ノ事項欄)
- 國籍ノ得喪
- 百十五 外國人タル女トノ婚姻ニ關スル記載(夫ノ事ノ事項欄)
- 百十六 婚姻及ヒ之ニ因ル國籍取得ニ關スル記載(妻ノ事ノ事項欄)
- 百十七 認知及ヒ之ニ因ル國籍取得ニ關スル記載(子ノ事ノ事項欄)
- 百十八 歸化ニ關スル記載(一家創立者ノ事項欄)
- 百十九 婚姻及ヒ之ニ因ル國籍喪失ニ關スル記載(國籍喪失者ノ事項欄)
- 百二十 國籍回復ニ關スル記載(國籍回復者ノ事項欄)
- 氏名、族稱ノ變更及ヒ襲爵
- 百二十一 名ノ變更ニ關スル記載(名ヲ變更シタル者ノ事項欄)
- 百二十二 族稱ノ變更ニ關スル記載(戸主ノ事項欄)
- 百二十三 襲爵ニ關スル記載(同上)
- 百二十四 處刑ニ因ル族稱喪失ニ關スル記載(族稱喪失者ノ事項欄)

轉籍

- 百二十五 他ノ市町村ヨリノ轉籍ニ關スル記載(新戸籍中戸主ノ事項欄)
- 百二十六 他ノ市町村ニ轉籍ノ場合ニ關スル記載(原戸籍中戸主ノ事項欄)
- 百二十七 同一市町村内ニ於ケル轉籍ニ關スル記載(戸主ノ事項欄)
- 百二十八 本籍地ニ於ケル土地ノ名稱ノ更正ニ關スル記載(戸主ノ事項欄)
- 就籍
- 百二十九 就籍ニ關スル記載(入籍者ノ事項欄)
- 戶籍ノ訂正
- 百三十 許可ノ裁判ニ依ル出生ノ日ノ訂正(子ノ事ノ事項欄)
- 百三十一 戶籍法第四十條ノ規定ニ依ル出生ノ日ノ訂正(子ノ事ノ事項欄)
- 百三十二 嫡出子否認ノ裁判ニ因ル戸籍ノ訂正(同上)
- 百三十三 父確定ノ裁判ニ因ル戸籍ノ訂正及ヒ除籍(同上)
- 百三十四 養子縁組無効ノ確定判決ニ因ル戸籍ノ訂正(養家ノ戸籍中養子ノ事項欄)
- 百三十五 同上(養家ノ戸籍中養子ノ事項欄)
- 百三十六 縁組無効ニ付キ許可ノ裁判ニ依ル戸籍ノ訂正(養家ノ戸籍中養子ノ事項欄)
- 百三十七 同上(養家ノ戸籍中養子ノ事項欄)
- 百三十八 隱居取消ノ確定判決ニ因ル戸籍ノ訂正(戸主ノ名義ヲ有シタル者ノ戸籍中戸主ノ事項欄)

百三十九 失踪宣告取消ノ確定判決ニ因ル戸籍ノ訂正(同上)
百四十 職權ヲ以テスル戸籍ノ訂正(訂正スヘキ記載アル者ノ事項欄)
戸籍記載例

出生

- 一 麴町區平河町一丁目四番地ニ以テ出生父甲野義太郎届出大正五年九月貳拾日受附入籍[㊦]
- 二 神奈川縣橋樹郡橋村四番地ニ於テ私生子出生同居者丙原猪吉届出大正五年九月拾八日橋村長山邊熊藏受附同月貳拾日送付入籍[㊦]
- 三 神奈川縣橋樹郡橋村五番地戸主丙野音長女楢子麴町區平河町一丁目四番地ニ於テ庶子出生父甲野義太郎後見人乙野忠太郎届出大正拾五年拾月五日受附父母ノ家ニ入ルコトヲ得サルニ因リ一家創立[㊦]
- 四 麴町區平河町一丁目四番地ニ於テ出生父未定母甲野藤子届出大正參拾參年拾貳月貳拾壹日受附入籍[㊦]
- 五 神戸港ヨリ横濱港ニ向ケ航海中ノ船舶日本丸内ニ於テ出生船長丙原鮫吉ノ作製發送ニ係カル航海日誌ノ謄本大正五年九月拾九日横濱市長船崎安守受附同月貳拾日送付入籍[㊦]
- 六 麴町區平河町一丁目四番地ニ於テ出生名未定產婆丙原鳥子届出大正五年九月貳拾日

附入籍[㊦]

- 七 父甲野義太郎子ノ名追完届出大正五年九月貳拾貳日受附[㊦]
- 八 大正五年九月貳拾日一家創立同日附麴町區長雲井高輔調書ニ依リ記載[㊦]
- 九 大正五年拾月拾八日父麴町區麴町四丁目六番地甲野義太郎引取戸籍訂正申請同月貳拾日受附戸籍抹消[㊦]
- 十 麴町區平河町一丁目四番地ニ於テ出生父甲野義太郎母梅子届出大正五年九月貳拾日受附入籍[㊦]

認知

- 十一 神奈川縣橋樹郡橋村五番地戸主丙野音吉長女楢子私生子父甲野義太郎認知届出大正五年九月貳拾日受附入籍[㊦]
- 十二 父東京市麴町區麴町四丁目六番地甲野義太郎認知届出大正五年九月貳拾日受附[㊦]同月貳拾壹日入籍通知ニ因リ除籍[㊦]
- 十三 神奈川縣橋樹郡橋村四番地戸主丙野杉子私生子大正貳拾五年拾貳月拾日私生子認知ノ裁判確定親權ヲ行フ母杉子届出同月拾參日受附入籍[㊦]
- 十四 麴町區平河町一丁目四番地戸主丙野杉子私生子父亡甲野禮太郎認知遺言執行者丙原龍藏届出大正五拾年拾月八日受附入籍[㊦]

養子縁組

- 十五 麴町區元園町一丁目三番地戶主乙川孝輔二男甲野義太郎同人妻梅子ト養子縁組届出大正五年七月四日受附入籍[㊦]
- 十六 麴町區麴町四丁目四番地甲野義太郎同人妻梅子ト養子縁組届出大正五年七月四日受附除籍[㊦]
- 十七 千葉縣千葉郡千葉町六番地戶主乙川孝輔二男甲野義太郎同人妻梅子ト養子縁組届出大正四年七月四日横濱市長舟崎安守受附同月五日送附入籍[㊦]
- 十八 東京市麴町區麴町四丁目六番地甲野義太郎同人妻梅子ト養子縁組届出大正五年七月四日横濱市長舟崎守安受附同月五日送付[㊦]同月六日入籍通知ニ因リ除籍[㊦]
- 十九 麴町區麴町四丁目六番地戶主甲野義太郎甥(實家戶主麴町區元園町一丁目三番地乙川孝輔養父甲野義二郎養母菊子)丙川信助同人妻雪子ト養子縁組届出大正拾年拾月七日受附入籍[㊦]
- 二十 夫孝二郎ト共ニ養子縁組届出大正五年七月四日受附除籍[㊦]
- 二十一 夫孝二郎ト共ニ養子縁組届出大正五年七月四日受附除籍[㊦]
- 二十二 麴町區元園町一丁目三番地戶主乙川孝輔二男甲野義二郎ト養子縁組同人及縁組承諾者乙川孝輔並妻綱子届出大正拾貳年拾月七日受附入籍[㊦]
- 二十三 夫孝二郎ト共ニ養子縁組本人所在不明ニ付キ夫ヨリ雙方ノ名義ヲ以テ届出大正五年七月四日受附入籍[㊦]

- 二十四 麴町區元園町一丁目三番地戶主乙川孝輔二男亡甲野義太郎ト養子縁組遺言執行者丙原龍藏届出大正貳拾年七月七日受附入籍[㊦]
- 二十五 千葉縣千葉郡千葉町六番地戶主乙川孝輔孫甲野禮二郎同人妻藤子ト養子縁組大正五年七月四日届出右不受理ニ對スル抗告ニ付キ同月貳拾參日附東京裁判所ノ裁判ニ基キ同月貳拾四日受附入籍[㊦]
- 二十六 大正四年拾月拾四日養子縁組取消ノ裁判確定養父甲野義太郎養母梅子届出同月拾八日受附[㊦]同月貳拾日(婚家廢家ニ付キ實家麴町區元園町一丁目三番地乙川孝輔家籍ニ)入籍通知ニ因リ除籍[㊦]

離 縁

- 二十七 養父丙川信二郎養母鶴子ト協議離縁届出大正九年拾月壹日受附除籍[㊦]
- 二十八 養父麴町區元園町一丁目四番地戶主丙川信太郎弟信二郎及養母鶴子ト協議離縁届出大正九年拾月壹日受附復籍[㊦]
- 二十九 大正九年拾月壹日夫義二郎離縁ニ付キ共ニ除籍[㊦]
- 三十 大正九年拾月壹日夫義二郎復籍シタルニ付キ共ニ入(復)籍[㊦]
- 三十一 養父千葉縣千葉郡千葉町一番地戶主丙川信太郎弟信二郎養母鶴子ト協議離縁届出大正九年拾月壹日千葉町長波川保吉受附同月貳日送付復籍[㊦]
- 三十二 養父丙川信二郎養母鶴子死亡後戶主丙川信太郎ノ同意ヲ得テ離縁届出大正拾年

拾月壹日受附除籍[㊦]

- 三十三 大正九年九月貳拾七日離縁ノ裁判確定養父丙川信二郎養母鶴子届出同年拾月壹日受附[㊦]同月六日入籍通知ニ因リ除籍[㊦]
- 三十四 大正九年九月貳拾七日離縁ノ裁判確定養父千葉縣千葉郡千葉町一番地戸主丙川信太郎弟信二郎養母鶴子届出同年拾月壹日千葉町長波川保吉受附同月參日送付實家廢家ニ付キ一家創立[㊦]
- 三十五 養父千葉縣千葉郡千葉町一番地戸主丙川信二郎養母鶴子ト協議離縁届出實家廢家(絶家)ニ付キ(縁組ニ付キ東京市麴町區麴町四丁目六番地實家戸主甲野義太郎ノ同意ヲ得サリシ爲メ大正參拾參年拾月壹日復籍ヲ拒絕セラレタルニ付キ)一家創立届出大正五年拾貳月拾七日千葉町長波川保吉受附同月貳拾日送付[㊦]
- 三十六 養父千葉縣千葉郡千葉町一番地戸主丙川信二郎養母鶴子ト協議離縁届出大正五拾年拾貳月拾七日千葉町長波川保吉受附同月貳拾日送付實家廢家(絶家)ニ付キ(縁組ニ付キ東京市麴町區麴町四丁目六番地實家戸主甲野義太郎ノ同意ヲ得サリシタメ大正參拾參年拾月壹日復籍ヲ拒絕セラレタルニ付キ)一家創立届出同月拾八日麴町區長雲井高輔受附同月貳拾日送付[㊦]
- 三十七 養父丙川信二郎養母鶴子ト協議離縁届出大正九年拾月壹日受附實家廢家(絶家)ニ付キ神奈川縣橘樹郡橘村百番地ニ一家創立[㊦]同月拾六日入籍通知ニ因リ除籍[㊦]

- 三十八 養父丙川信二郎養母鶴子ト協議離縁届出大正九年拾月壹日受附實家廢家(絶家)ニ付キ神奈川縣橘樹郡橘村百番地ニ再興[㊦]同月拾日入籍通知ニ因リ除籍[㊦]

婚 姻

- 三十九 乙原藤子ト婚姻届出大正參拾參年七月五日受附[㊦]
- 四十 千葉縣千葉郡千葉町四番地戸主乙原信藏二女大正參拾參年七月五日甲野禮二郎ト婚姻届出同日入籍[㊦]
- 四十一 東京市麴町區麴町四丁目六番地甲野禮二郎ト婚姻届出大正參拾參年七月五日麴町區長雲井高輔受附同月七日送付除籍[㊦]
- 四十二 マリヤ、ベルナルト婚姻大正參拾參年五月六日イ國何職何某婚姻證書作製右謄本提出同月拾日同國駐在大使大和武雄受附同年六月五日送付[㊦]
- 四十三 乙川忠二郎ト婿養子縁組婚姻届出大正貳拾年八月拾日受附[㊦]
- 四十四 千葉縣千葉郡千葉町五番地戸主乙川忠吉二男大正貳拾年八月拾日甲野義太郎長女櫻子ト婿養子縁組婚姻届出同日入籍[㊦]
- 四十五 東京市麴町區麴町四丁目六番地甲野義太郎長女櫻子ト婿養子縁組婚姻届出大正貳拾年八月拾日麴町區長雲井高輔受附同月拾壹日送付除籍[㊦]
- 四十六 千葉縣千葉郡千葉町五番地戸主乙川忠吉二男大正四拾年五月五日藤子ト入夫婚姻届出同日入籍戸主ト爲ル[㊦]

- 四十七 乙川忠二郎ト入夫婚姻届出大正四拾年五月五日受附㊦
- 四十八 大正四年拾壹月七日父甲野義太郎母梅子ノ婚姻ニ因リ嫡出子ト爲ル㊦
- 四十九 大正拾年六月拾四日嫡子トノ婚姻取消ノ裁判確定東京地方裁判所檢事野賢二記載請求同月拾八日受附㊦
- 五十 大正拾年六月拾四日甲野義太郎トノ婚姻取消ノ裁判確定東京地方裁主所檢事野賢二記載請求同月拾八日受附㊦
- 五十一 丙川山子ト婚姻届出大正拾貳年七月參日橘村長山邊熊藏受附甲野義二郎本籍分明届出同年八月參拾日同村長山崎寅藏受附同年九月貳拾日送付㊦
- 五十二 神奈川縣橋樹郡橘村四番地戸主丙川悌八大正拾貳年七月參日甲野義二郎ト婚姻届出同年九月貳日入籍㊦
- 五十三 本籍不明甲野義二郎ト婚姻届出大正拾貳年七月參日受附㊦甲野義二郎本籍東京市麴町區麴町四丁目六番地分明届出同年八月參拾日受附㊦同年九月參日入籍通知ニ因リ除籍㊦

離婚

- 五十四 妻藤子ト協議離婚届出大正四拾年六月五日受附㊦
- 五十五 大正四拾年六月五日夫禮二郎ト協議離婚届出㊦同月七日入籍通知ニ因リ除籍㊦
- 五十六 夫東京市麴町區麴町四丁目六番地戸主甲野義太郎二男禮二郎ト協議離婚届出大正四拾年六月五日麴町區長雲井高輔受附同月六日送付復籍㊦

親權及ヒ後見

- 六十 大正拾年七月參日父義太郎親權(管理權)喪失ノ裁判確定ニ因リ母梅子親權(管理權)ヲ行フ旨届出同月七日受附㊦
- 六十一 大正拾八年八月五日失權宣告取消ノ裁判確定義太郎弟乙山義三郎届出同月九日受附㊦
- 六十二 大正拾五年七月拾日親權ヲ行フ母財産ノ管理ヲ辭シタルニ因リ後見開始同月參拾日後見人千葉縣千葉郡千葉町五番地乙野忠太郎就職ニ付キ届出八月七日受附㊦
- 六十三 大正拾六年七月七日後見人乙野忠太郎辭任同月拾日千葉縣千葉郡千葉町五番地乙野乙二郎就職ニ付キ更迭届出同月拾五日受附㊦
- 六十四 大正拾八年八月五日被後見人成年ニ達シタルニ付キ後見終了届出同月八日受附㊦
- 六十五 大正拾九年五月四日準禁治産宣告同月拾日保佐人千葉縣千葉郡千葉町五番地乙野忠二郎就職ニ付キ届出同月拾五日受附㊦

隱居

- 六十六 隱居届出大正四年拾壹月六日受附[㊟]
- 六十七 大正四年拾月拾日附東京區裁判所ノ許可ノ裁判ニ依リ隱居届出同年拾壹月六日受附[㊟]
- 六十八 東京市麴町區麴町四丁目六番地甲野義太郎ト婚姻届出大正四年拾壹月七日麴町區長雲井高輔受附同月八日送付[㊟]隱居ノ上除籍[㊟]
- 死亡及ヒ失踪
- 六十九 大正拾年六月壹日午後八時麴町區平河町一丁目四番地ニ於テ死亡戶主甲野義太郎届出同月參日受附[㊟]
- 七十 大正拾年五月五日神奈川縣足柄下郡酒匂村沖ニ於テ水難ニ因リ死亡酒匂村長海邊浪吉報告同月六日受附[㊟]
- 七十一 大正拾壹年九月拾日午前拾時東京市牛込區市ヶ谷富久町東京監獄ニ於テ死亡典獄鬼頭鐵造報告同月拾貳日牛込區長天津晴風受附報告書謄本同月拾四日送付[㊟]
- 七十二 大正拾壹年九月拾日午前拾時橫濱市加賀町五番地先道路ニ於テ本籍氏名不詳ノ者死亡ニ付加賀町警察署長警視刑部律造ノ報告書同日橫濱市長舟崎安守受附同警察署長警視法本三章ノ死亡者ノ本籍氏名ノ報告書同月拾五日同市長蠣崎一義受附兩報告書謄本同月拾七日送付[㊟]

- 七十三 明治參拾五年參月日及ヒ場所不詳死亡届出ヲ爲ス者ナキニ付キ大正四年貳月壹日附東京區裁判所ノ許可ニ依リ同月五日除籍[㊟]
- 七十四 大正四拾五年拾貳月五日失踪宣告大正四拾年參月拾日死亡ト看做サル右本人弟甲野禮二郎届出同月七日受附[㊟]

家督相續

- 七十五 大正參年拾貳月參拾壹日前戶主仁吉死亡ニ因リ選定家督相續人千葉縣千葉郡千葉町五番地戶主乙野忠藏四男忠四郎相續届出大正四年壹月拾日受附[㊟]
- 七十六 大正四年壹月拾日甲野義太郎ノ家督相續届出アリタルニ因リ本戶籍ヲ抹消ス[㊟]
- 七十七 大正四拾年五月五日乙川忠二郎ト入夫婚姻届出忠二郎戶主ト爲リタルニ因リ本戶籍ヲ抹消ス[㊟]
- 七十八 大正參年拾貳月參拾壹日前戶主仁吉死亡ニ因リ母甲野松子胎兒ノ爲メ家督相續届出大正四年壹月拾日受附[㊟]
- 七十九 大正四年貳月拾六日家督相續人タル胎兒死體ニテ分娩母甲野松子届出同月貳拾日受附家督相續ノ記載抹消[㊟]
- 八十 大正參年拾貳月參拾壹日前戶主仁吉死亡ニ因リ母甲野松子胎兒ノ爲メ家督相續届出大正四年壹月拾日受附前戶主ノ戶籍ヨリ移記[㊟]
- 八十一 大正四年壹月拾日家督相續人義太郎ノ出產届出アリタルニ付キ本戶籍ヲ抹消ス[㊟]

- 八十二 大正參年拾貳月參拾壹日前戶主仁吉死亡ニ因リ家督相續大正四年拾月拾貳日家督相續回復ノ裁判確定届出同月貳拾日受附㊦
- 八十三 大正四年拾月貳拾日義太郎ノ家督相續回復届出アリタルニ因リ本戶籍ヲ抹消ス㊦
推定家督相續人ノ廢除
- 八十四 大正貳拾宜七月六日疾病ニ因リ家政ヲ執ルニ堪ヘサルニ因リ推定家督相續人廢除ノ裁判確定戶主甲野義太郎届出同月八日受附㊦
- 八十五 大正貳拾四年八月拾壹日家督相續人廢除取消ノ裁判確定戶主甲野義太郎届出同月拾八日受附㊦
家督相續人ノ指定
- 八十六 千葉縣千葉郡千葉町五番地乙野忠藏四男忠四郎ヲ家督相續人ニ指定届出大正四拾五年五月四日受附㊦
- 八十七 家督相續人乙野忠四郎指定取消届出大正四拾六年拾月六日受附指定ノ記載抹消㊦
- 八十八 大正四拾六年拾月六日指定家督相續人乙野忠四郎死亡甲野義太郎届出同月拾日受附家督相續人指定ノ記載抹消㊦
- 八十九 大正四拾六年拾月六日禮三郎出生ニ因リ家督相續人乙野忠四郎ノ指定失效ニ依リ其記載抹消㊦

入籍、離籍及ヒ復籍拒絶

- 九十 神奈川縣橘樹郡橘村五番地戶主丙山忠吉二女戶主甲野義太郎姪入籍届出大正參拾參年九月七日受附㊦
- 九十一 東京市麴町區麴町四丁目六番地甲野義太郎家籍ニ入籍届出大正參拾參年九月七日麴町區長雲井高輔受附同月九日送付除籍㊦
- 九十二 千葉縣千葉郡千葉町五番地戶主乙野忠藏曾孫入籍戶主妻梅子届出大正參拾參年拾壹月拾日受附㊦
- 九十三 戶主ノ同意ヲ得スシテ島子ト婚姻ヲ爲シタルニ因リ離籍届出大正參拾參年壹月五日受附㊦
- 九十四 麴町區平河町一丁目四番地ニ一家創立届出大正參拾參年拾壹月拾日受附除籍㊦
- 九十五 大正參拾參年拾壹月拾日夫禮太郎一家ヲ創立シタルニ因リ共ニ除籍㊦
- 九十六 麴町區麴町四丁目六番地甲野義太郎長男戶主ノ同意ヲ得スシテ島子ト婚姻ヲ爲シ大正參拾參年拾壹月五日離籍ニ因リ一家創立届出同月拾日受附㊦
- 九十七 大正參拾參年拾壹月拾日夫禮太郎一家ヲ創立シタルニ因リ共ニ入籍㊦
- 九十八 姪萩子戶主義太郎ノ同意ヲ得スシテ神奈川縣橘樹郡橘村十番地丙川悌八ト婚姻ヲ爲シタルニ因リ復籍拒絶届出大正參拾參年拾貳月拾日受附㊦
- 九十九 姪萩子戶主義太郎ノ同意ヲ得スシテ神奈川縣橘樹郡橘村十番地丙川悌八ト婚姻

ヲ爲シタルニ因リ復籍拒絶届出大正參拾參年拾貳月拾日受附右前戸主義太郎ノ戸籍ヨリ移記[㊦]

百 大正五拾年拾貳月拾九日神奈川縣橋樹郡橋村十番地丙川悌八妻萩子離婚ニ因リ同村一番地ニ一家創立届出同月貳拾日橋村長山邊熊藏附受同月貳拾壹日送付右萩子ノ復籍拒絶ノ記載抹消[㊦]

百一 大正五拾年拾貳月拾九日神奈川縣橋樹郡橋村十番地丙川悌八妻萩子死亡届出ヲ爲ス者ナキニ付キ大正五拾壹年參月拾日附東京區裁判所ノ許可ニ因リ同月拾壹日右萩子ノ復籍拒絶記載抹消[㊦]

廢家及ヒ絶家

百二 廢家属出大正六拾五年五月五受日附[㊦]

百三 大正六拾五年五月四日附東京區裁判所ノ許可ノ裁判ニ依リ廢家属出同月五日受附[㊦]

附[㊦]

百四 千葉縣千葉郡千葉町五番地乙野忠二郎家籍ニ親族入籍戸主甲野義太郎届出大正六拾五年五月拾日受附[㊦]同月拾五日入籍通知ニ因リ全戸除籍[㊦]

百五 家督相續人ナキニ因リ絶家甲野菊子届出大正六拾五年五月五日受附[㊦]

百六 籍麴町區麴町四丁目六番地地戸主甲野義太郎妹大正六拾五年五月壹日義太郎死亡家督相續人ナキニ付キ絶家ニ因リ一家創立届出同月五日受附[㊦]

百七 麴町區平河町一丁目五番地ニ於テ一家創立届出大正六拾五年五月五日受附除籍[㊦]
百八 相續人ナキニ因リ絶家大正六拾六年九月六日附東京區裁判所ノ許可ニ依リ同月七日日本戸籍抹消[㊦]

分家

百九 麴町區麴町四丁目六番地戸主甲野義太郎弟分家属出大正拾五年拾月拾五日受附[㊦]

百十 大正拾五年拾月拾五日父義二郎分家ニ付キ共ニ入籍[㊦]

百十一 麴町區平河町一丁目百十番地ニ分家属出大正拾五年拾月拾五日受附除籍[㊦]

百十二 大正拾五年拾月拾五日父義二郎分家ニ付キ共ニ除籍[㊦]

廢絶家再興

百十三 千葉縣千葉郡千葉町五番地戸主乙野忠二郎弟廢家(絶家)甲野氏再興届出大正六拾六年拾壹月拾壹日受附[㊦]

百十四 東京市麴町區麴町四丁目六番地ニ於テ廢家(絶家)甲野氏再興届出大正六拾六年拾壹月拾壹日麴町區長雲井高輔受附同月拾五日送付除籍[㊦]

國籍ノ得喪

百十五 マリヤ、ベルナールト婚姻届出大正參拾參年五月六日受附[㊦]

百十六 イ國ロ府ハ街十番地カール、ベルナールト二女大正參拾參年五月六日甲野禮太郎ト婚姻届出同日國籍取得入籍[㊦]

- 百十七 イ國ロ府ハ街十番地マリヤ、ベルナル私生子父甲野禮太郎認知届出大正貳拾五年拾貳月拾日受附國籍取得入籍[㊦]
- 百十八 イ國ロ府ハ街十番地フリードリツヒ、ベルナル弟大正四年拾貳月拾壹日附許可ニ因リ歸化届出同月拾五日受附一家創立[㊦]
- 百十九 大正貳拾四年拾貳月參拾日イ國ロ府ハ街フリードリツヒ、ベルナルト婚姻ヲ爲シタルニ因リ國籍喪失戶主甲野義太郎届出同月貳拾日受附除籍[㊦]
- 百二十 大正貳拾四年拾貳月拾參日イ國ロ府ハ街フリードリツヒ、ベルナルト婚姻ヲ爲シ國籍喪失ノ處大正貳拾六年拾月五日附許可ニ因リ國籍回復届出同月拾日受附一家創立[㊦]

氏名、族稱ノ變更及ヒ襲爵

- 百二十一 大正四年八月拾六日附許可ニ因リ其名義太郎ヲ義敬ト變更届出同月拾八日受附[㊦]
- 百二十二 大正四年八月拾日附辭令ヲ以テ華族ニ列セラル右届出同月拾七日受附[㊦]
- 百二十三 大正四年八月拾日附辭令ニ因リ襲爵届出同月拾七日受附[㊦]
- 百二十四 大正拾年拾月拾日東京地方裁判所ニ於テ懲役ノ刑ニ處セラレ華族ノ族稱喪失右同裁判所ノ報告同月拾六日受附[㊦]

轉籍

- 百二十五 千葉縣千葉郡千葉町五番地ヨリ轉籍届出大正四年七月貳拾日受附入籍[㊦]
- 百二十六 東京市麴町區元園町一丁目三番地ニ轉籍届出大正四年七月貳拾日麴町區長雲井高輔受附同月貳拾壹日送付全戶除籍[㊦]
- 百二十七 麴町區麴町四丁目六番地ニ轉籍届出大正四年拾月六日受附[㊦]
- 百二十八 大正六拾七年五月八日土地ノ名稱變更ニ付キ本籍欄中「麴町四丁目」ヲ、元町四丁目ニ更正[㊦]

就籍

- 百二十九 大正四年八月壹日附東京區裁判所ノ就籍許可ノ裁判ニ因リ戶主甲野義太郎届出同月五日受附就籍[㊦]

戶籍ノ訂正

- 百三十 大正六年九月六日附東京區裁判所ノ許可ノ裁判ニ因リ父甲野義太郎戶籍訂正申請同月拾日受附出生ノ日ヲ六日ト「訂正」ス[㊦]
- 百三十一 父甲野義太郎出生届出大正五年九月拾八日受附出生ノ日ヲ「拾五日」ト訂正ス[㊦]
- 百三十二 大正貳拾五年五月壹日確定東京地方裁判所ノ嫡出子否認ノ判決ニ因リ甲野義太郎戶籍訂正申請同月參日受附[㊦]同月拾日入籍通知ニ因リ除籍[㊦]
- 百三十三 大正參拾四年壹月拾日確定東京地方裁判所ノ判決ニ因リ父丙山信兵衛ト確定

戸籍法細行施則

ニ付キ同人ヨリ戸籍訂正申請同月拾五日受附㊦同月貳拾日入籍通知ニ因リ除籍㊦
 百三十四 大正四年拾月拾四日確定東京地方裁判所ノ養子縁組無効ノ判決ニ因リ養父甲野義太郎戸籍訂正申請同月拾八日受附㊦同月貳拾日入籍通知ニ因リ除籍㊦
 百三十五 大正四年拾月拾四日確定東京地方裁判所ノ養子縁組無効ノ判決ニ因リ養父甲野義太郎戸籍訂正申請同月拾六日送付入籍㊦
 百三十六 縁組無効ニ付キ大正四年拾月拾四日附東京區裁判所ノ許可ノ裁判ニ因リ甲野義太郎戸籍訂正申請同月拾五日受附㊦同月拾六日入籍通知ニ因リ除籍㊦
 百三十七 縁組無効ニ付キ大正四年拾月拾四日附東京區裁判所ノ許可ノ裁判ニ因リ甲野義太郎戸籍訂正申請同月拾六日送付入籍㊦
 百三十八 大正五年五月壹日確定東京地方裁判所ノ隱居取消ノ判決ニ因リ東京地方裁判所ノ判決ニ因リ東京地方裁判所檢事野賢二戸籍訂正請求同月參日受附本戸籍抹消㊦
 百三十九 大正四拾七年五月壹日確定東京地方裁判所ノ失踪宣告取消ノ判決ニ因リ妻梅子戸籍訂正申請同月參日受附本戸籍抹消㊦
 百四十 戸主トノ續柄ノ記載ニ錯誤アルモ戸籍訂正ノ申請ヲ爲ス者ナキニ付キ大正六年九月六日附東京區裁判所ノ許可ニ因リ同月八日其續柄ヲ「弟」ト訂正ス㊦

附錄第五號 戸籍ノ抹消

第一 全部抹消

本籍		東京市麴町區麴町四丁目六番地	
(略)			
前戸主		甲野仁吉	
族稱	華族		
前戸主ノ續柄	亡甲野仁吉長男		
父	亡甲野仁吉		
母	松子		
長男			
主		朱 甲野 義太郎	
出生		明治拾八年六月貳拾壹日	

戸籍法施行細則

(略)									
母					姪				
父	母	朱	朱	出生	父	母	朱	朱	出生
乙山孝吉	春子	X 松子		明治貳年參月四日	丙山忠吉	冬子	X 萩子		明治貳拾四年九月八日
三女	二女								

附録第六號 戸籍ノ更正
第一 全部ノ訂正

本籍 東京市麴町區平河町一丁目三番地										
朱麴町區麴町四丁目六番地戸主甲野義太郎弟分 家届出大正拾五年拾月拾五日受附 丙川山子卜婚姻届出大正拾六年七月參日橘村 長山邊熊藏受附同月四日送付										
前戸主					戸主					
族稱	父	母	朱	朱	出生	父	母	朱	朱	
	亡 甲野仁吉	亡 松子	X 甲野 義二郎		明治參拾四年五月七日	丙山忠吉	冬子	X 萩子		明治貳拾四年九月八日
	二男									

(略)				(略)			
男		長		妻			
出生	朱	朱	母	父	出生	朱	朱
大正拾七年七月八日				甲野義二郎	明治參拾五年四月八日		
			山子	長男		山子	長女

第二 一部ノ訂正

(略)				(略)			
籍 本		東京市麴町區平河町一丁目三番地		主 戸		主 戸 前	
				族 稱	前 戸 主	父	母
						亡 甲野仁吉	亡 松子
							二男
				甲野義二郎			
				出生 明治參拾四年五月七日			

朱 丙川山子、婚姻届出大正拾六年七月參日橋村
 長山邊熊藏受付同月四日送付
 朱

朱
 朱神奈川縣橋樹郡橋村四番地戶主丙川悌八姊大
 正拾六年七月參日甲野義二郎卜婚姻届出同月四
 日入籍

(略)			
男		妻	
出生	父	出生	父
大正拾七年七月八日	甲野義二郎	明治參拾五年四月八日	丙川悌助
	山子	朱	母
	長男	山子	川子
			長女

附錄第七號 本籍地ノ更正

本籍			
東京市麴町區麴町四丁目六番地			
(略)			
主		戶	
出生	父	前戶主 病下ノ續	族稱
明治拾八年六月貳拾壹日	甲野仁吉	亡甲野仁吉長男	華族
	松子		
	長男		
甲野義太郎		甲野仁吉	

出生			出生		
母		父	母		父

附録第八號

右謄(抄)本ハ戸籍(除籍)ノ原本ト相違ナキコトヲ認證ス

大正何年何月何日

何市町村長氏 名

印職

附録第九號

告知書

大正何年何月何日ノ請求ニ係ル戸籍簿(除籍簿)ノ閱覽(戸籍又ハ除籍ノ謄本又ハ抄本ノ交付)ハ左ノ理由ニ依リ許可難致候

一、、、、、、、、、
右及告知候也

大正何年何月何日

何市町村長氏 名

印職

氏 名殿

附録第十號

一 何何届書(申請書)

届出(申請)事項ノ要旨

事件本人

何 通

本籍 氏 名

右年月日附届出(申請)ハ年月日受理シタルコト(左ノ事由ニ依リ受理セサリシコト)ヲ證明ス

(一、、、、、、、、、)

大正何年何月何日

何市町村長氏

名

印職

附録第十一號

何何届書

本籍 氏

名

事件本人

證明ヲ求ムル事項何何

右ノ事項ハ届書申請書其他ノ書類ニ記載アルコトヲ證明ス

大正何年何月何日

何市町村長氏

名

印職

附録第十二號

第一

催告狀

何何ノ届出(申請)可相成之處未タ其手續無之ニ付來ル何月何日迄ニ右届出(申請)可相成此段及催告候也

追テ右期間内ニ手續無之ニ於テハ過料ニ處セララルコトアルヘキニ付及注意候
大正何年何月何日

何市町村長氏

名

印職

本籍(所在)

氏 名殿

第二

追完催告狀

大正何年何月何日何何届ハ何何ノ欠缺アル爲メ戸籍ノ記載ヲ爲スコト能ハサルニ付何年何月何日迄ニ追完可相成此段及催告候也

追テ右期間内ニ追完ノ手續無之ニ於テハ過料ニ處セララルコトアルヘキニ付及注意候
大正何年何月何日

何市町村長氏

名

印職

本籍(所在)

氏 名殿

第三

催告狀(第二回以後)

何年何月何日附ヲ以テ何月何日迄ニ何何届(申請)(又ハ其追完)ヲ爲ヌヘキ旨及催告候

處未タ其手續無之ニ付來ル何月何日迄ニ右届出(申請)(又ハ其追完)可相成更ニ及催告候也

追テ右期間内ニ手續無之ニ於テハ過料ニ處セララルコトアルヘキニ付及注意候
大正何年何月何日

何市町村長氏

名

印職

本籍(所在)

氏 名 殿

●改正寄留法(大正三年三月三十日法律第二十七號)

(大正三年六月十六日勅令第百二十一號ヲ以テ大正四年一月一日ヨリ施行ス)

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル寄留法ヲ裁可シ並ニ之ヲ公布セシム

寄留法

第一條 九十日以上本籍外ニ於テ一定ノ場所ニ住所又ハ居所ヲ有スル者ハ之ヲ寄留者トス本籍ナキ者本籍分明ナラサル者及日本ノ國籍ヲ有セサル者ニシテ九十日以上一定ノ場所ニ居住スルモノ亦同シ

寄留ニ關スル事項ハ届出ニ因リ又ハ職權ヲ以テ之ヲ寄留簿ニ記載スルコトヲ要ス

第二條 寄留ニ關スル事務ハ市町村長之ヲ管掌ス

戸籍法第三條、第五條及第六條ノ規定ハ寄留ニ關スル事務ニ之ヲ準用ス

第三條 寄留ニ關スル届出、届出義務者、届出期間、寄留簿其ノ他寄留ニ關スル事項ハ

勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四條 寄留ニ關スル届出ヲ怠リタル者ハ五圓以下ノ過料ニ處ス

戸籍法第七十九條ノ規定ハ前項ノ過料ニ付之ヲ準用ス

附 則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

●寄留手續令

(大正三年十月二十日
勅令第二百二十六號)

- 第一條 本令ニ於テ住所又ハ居所ト稱スルハ九十日以上本籍外ニ於テ居住スル目的ヲ以テ定メタル住所又ハ居所ヲ謂フ
- 第二條 寄留簿ハ住所寄留簿及居所寄留簿ノ二種トス
- 第三條 寄留簿ハ市町村内ノ寄留者ニ付寄留ノ場所ノ地番號ノ順序ニ從ヒ世帯ヲ同クスル者ニ付ハテ世帯毎ニ區別シテ之ヲ編製ス
- 一ノ市町村内ニ各別ニ地番號ヲ附シタル二箇以上ノ區畫アル場合ニ於テハ其ノ區畫ノ順序ハ戶籍編綴ノ順序ニ從フ
- 第四條 寄留簿ヲ閱覽シ又ハ其ノ謄本若ハ抄本ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ手数料ヲ納付シテ之ヲ請求スルコトヲ得
- 寄留簿ノ閱覽ニ付テノ手数料ハ一回ニ付五錢、寄留簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付ニ付テノ手数料ハ一枚ニ付五錢トス一枚ニ滿タサルトキ亦同シ
- 第五條 住所寄留簿ニハ市町村内ニ住所ヲ有スル者、居所寄留簿ニハ市町村内ニ居所ヲ有スル者ニ付左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス
- 一 寄留者ノ氏名及職業
 - 二 世帯主ノ氏名及世帯主ト寄留者トノ續柄

寄留手續令

- 三 寄留者ノ本籍、華士族ノ稱及出生ノ年月日
- 四 寄留者カ家族ナルトキハ戶主ノ氏名及戶主ト寄留者トノ續柄
- 五 配偶者アル者ニ付テハ其ノ配偶者ノ氏名
- 六 本籍ナキ者及本籍分明ナラサル者ニ付テハ其ノ事由
- 七 日本ノ國籍ヲ有セサル寄留者ニ付テハ其ノ者ノ國籍又ハ其ノ者カ國籍ヲ有セサルコト
- 八 寄留ノ年月日及場所
- 九 寄留地ヲ變更シタル者ニ付テハ原寄留地住所外ニ寄留スル者ニ付テハ住所寄留簿ニハ其ノ住所外ノ寄留ノ年月日及場所、居所寄留簿ニハ其ノ住所ヲ記載スルコトヲ要ス
- 第六條 寄留簿ニ記載シタル事項ニ變更ヲ生シタルトキハ變更ノ年月日ヲ記載シテ其ノ事項ニ關スル記載ヲ更正スルコトヲ要ス
- 第七條 寄留者カ其ノ住所ヲ居所ニ又ハ居所ヲ住所ニ變更シタルトキハ住所寄留簿又ハ居所寄留簿ノ記載ヲ居所寄留簿又ハ住所寄留簿ニ移記シ且變更ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス但シ住所又ハ居所ノ變更カ世帯ヲ同クスル寄留者ノ全員ニ關スルトキハ移記ニ代ヘ其ノ寄留簿ノ用紙ヲ當該寄留簿中ニ編綴スルコトヲ得
- 第八條 市町村長届出ニ因リテ寄留簿ノ記載ヲ爲ストキハ其ノ旨ヲ記載シ職權ヲ以テ寄

- 留簿ノ記載ヲ爲ストキハ其ノ事由ヲ記載スルコトヲ要ス
- 第九條 寄留地又ハ原寄留地ノ市町村長寄留ニ關スル届出ヲ受ケタルトキハ寄留簿ノ記載ヲ爲シタル後遲滯ナク本籍地ノ市町村長ニ届書ヲ送付スルコトヲ要ス但シ住所地外ノ寄留ニ關スル届書ハ住所地ノ市町村長ニ之ヲ送付スルコトヲ要ス
 - 寄留地、原寄留地又ハ本籍地ノ市町村長寄留ニ關スル届出ヲ受ケタル場合ニ於テ原寄留地又ハ住所地外ノ寄留地ニ於テ寄留簿ノ記載ヲ爲スヘキトキハ遲滯ナク届書ノ謄本ヲ作り原寄留地又ハ住所地外ノ寄留地ノ市町村長ニ之ヲ送付スルコトヲ要ス
 - 第十條 前條ノ規定ニ依リ届書又ハ其ノ謄本ノ送付ヲ受ケタル市町村長ハ其ノ届書又ハ謄本ニ依リ遲滯ナク寄留ニ關スル記載ヲ爲スコトヲ要ス
 - 第十一條 寄留者ノ本籍地ノ市町村長ハ其ノ者ノ戶籍ニ用紙ヲ添附シ之ニ其ノ氏名、寄留ノ場所及年月日並寄留ノ場所ノ住所又ハ居所ナルコトヲ記載スルコトヲ要ス但シ住所外ノ寄留ニ付テハ此ノ限ニ在ラス
 - 前項ノ用紙ハ別ニ之ヲ編綴スルコトヲ得
 - 第十二條 第四條及第六條ノ規定ハ前條ノ用紙ニ付之ヲ準用ス
 - 第十三條 第四條及前條ノ規定ニ依ル手数料ハ之ヲ市町村ノ收入トス
 - 第十四條 戶籍ニ記載シタル事項ノ變更ニ因リ寄留簿ノ記載ヲ更正又ハ抹消スヘキ場合ニ於テハ本籍地ノ市町村長ハ第十一條ノ用紙ニ記載シタル寄留地ノ市町村長ニ更正又

ハ抹消スヘキ事項ヲ通知スルコトヲ要ス
住所地ノ市町村長住所地外ニ寄留スル者ニ付前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ住所寄留簿
ノ記載ヲ更正又ハ抹消シタル後遅滞ナク住所地外ノ寄留地ノ市町村長ニ更正又ハ抹消
シタル事項ヲ通知スルコトヲ要ス

第十五條 前條第一項ノ規定ハ寄留地ノ市町村長カ戸籍ニ關スル届書其ノ他ノ書類ヲ受
ケタル場合ニハ之ヲ適用セス此ノ場合ニ於テハ寄留地ノ市町村長ハ其ノ書類ニ依リ寄
留簿ノ記載ヲ更正又ハ抹消シタル後遅滞ナク本籍地ノ市町村長ニ其ノ旨ヲ通知スルコ
トヲ要ス

住所地外ノ寄留地ノ市町村長前項ノ書類ヲ受ケタルトキハ住所地ノ市町村長ニ、住所
地ノ市町村長之ヲ受ケタルトキハ住所地外ノ寄留地ノ市町村長ニ更正又ハ抹消シタル
事項ヲ通知スルコトヲ要ス

第十六條 寄留者寄留地ヲ退去シタルトキハ其ノ者ニ關スル原寄留地ノ寄留簿ノ記載ハ
之ヲ抹消シ世帯ヲ同クスル寄留者ノ全員退去シタル場合ニ於テハ其ノ寄留ニ關スル用
紙ヲ閉鎖シ之ヲ寄留簿ヨリ除クコトヲ要ス

前項ノ規定ハ同一市町村内ニ於テ寄留所及本籍ヲ有スル寄留者本籍ニ復歸シ又ハ住所
及居所ヲ有スル寄留者住所若ハ居所ヲ退去シタル場合ニ之ヲ準用ス寄留者カ寄留ノ場
所ニ本籍ヲ定メタル場合ハ第七條ノ規定ニ依リ寄留簿ノ記載ヲ移記シタル場合其ノ他

寄留者ヲ寄留簿ヨリ除クヘキ場合亦同シ

第十七條 前條ノ規定ハ第十一條ノ用紙ニ之ヲ準用ス但シ寄留者カ住所外ノ寄留所ヲ退
去シタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十八條 市町村長職權ヲ以テ寄留簿ノ記載ヲ爲シタルトキハ届出義務者ニ其ノ旨ヲ通
知スルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テハ第十五條第二項ノ規定ニ準シ寄留簿ニ記載シタル事項ヲ通知スル
コトヲ要ス

第一項ノ場合ニ於テ寄留ノ場所及年月日ニ關スル記載ヲ爲シタルトキハ本籍地ノ市町
村長ニモ其ノ事項ヲ通知スルコトヲ要ス但シ住所外ノ寄留ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第十九條 市町村長第十四條、第十五條又ハ前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ遅滞ナク寄留
ニ關スル記載ヲ爲スコトヲ要ス

第二十條 寄留者カ其ノ本籍ヲ他ノ市町村ニ轉シタルトキハ原籍地ノ市町村長ハ第十一
條ノ用紙ヲ新本籍地ノ市町村長ニ送付シ新本籍地ノ市町村長ハ寄留者ノ新戸籍ニ之ヲ
添附スルコトヲ要ス

第二十一條 市町村長ハ地方裁判所長ノ許可ヲ得テ何時ニテモ寄留簿及第十一條ノ用紙
ヲ改製スルコトヲ得

第二十二條 寄留者寄留ノ場所ヲ退去シタル場合ニ於テ原寄留地ノ市町村長寄留簿ノ記

載ヲ爲シタルトキハ世帯ニ屬シタル者ニ付テハ世帯主、第二十五條ノ寄留者ニ付テハ場屋ノ管理者、其ノ他ノ寄留者ニ付テハ原寄留所ノ家主又ハ家屋ノ管理人ニ遲滞ナク其ノ旨ヲ通知スルコトヲ要ス但シ世帯ニ屬スル者又ハ第二十五條ノ寄留者ニ付第三十四條ノ届出ヲ爲スヘキ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第二十三條 寄留ニ關スル帳簿及書類ノ保存期間ハ司法大臣之ヲ定ム

第二十四條 寄留ニ關スル届出ハ寄留者、世帯ヲ同クスル者ニ付テハ世帯主之ヲ爲スコトヲ要ス

寄留者届出ヲ爲スコト能ハサルトキハ同居者、世帯主届出ヲ爲スコト能ハサルトキハ之ニ代リテ世帯ヲ管理スル者其ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

第二十五條 寄留所、宿舍其ノ他ノ多數同居ヲ目的トスル場屋ノ寄留者ニ付テハ其ノ場屋ノ管理ヲ爲ス者寄留ニ關スル届出ヲ爲スコトヲ要ス

第二十六條 寄留ニ關スル届出ハ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外本人ノ寄留地ニ於テ之ヲ爲スコトヲ要ス

第二十七條 寄留ニ關スル届出ハ書面又ハ口頭ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得

第二十八條 届書ニハ本人ノ氏名及届出ノ年月日ヲ記載シ届出人又ハ其ノ代理人之ニ署名捺印スルコトヲ要ス

第二十九條 口頭ヲ以テ届出ヲ爲スニハ届出人又ハ其ノ代理人市役所又ハ町村役場ニ出

頭シ届書ニ記載スヘキ事項ヲ陳述スルコトヲ要ス

市町村長ハ前項ノ陳述ヲ筆記シ届出ノ年月日ヲ記載シテ届出人又ハ其ノ代理人ニ讀ミ聞カセ且之ヲシテ其ノ書面ニ署名捺印セシムルコトヲ要ス

届書ニ關スル規定ハ前項ノ書面ニ之ヲ準用ス

第三十條 前二條ノ場合ニ於テ署名スルコト能ハサル者ハ氏名ヲ代署セシメ印ヲ捺印スルヲ以テ足ル但シ自ラ署名スル者ハ捺印スルコトヲ要セス

第三十一條 寄留ノ届出ハ住所又ハ居所ヲ定メタル日ヨリ十四日以内ニ之ヲ爲スコトヲ要ス届書ニハ第五條ニ掲ケタル事項及寄留ノ場所ノ住所又ハ居所ナルコトヲ記載スルコトヲ要ス

届書ニハ家屋ノ管理人ノ承諾書ヲ附添シ又ハ其ノ者ヲシテ承諾ヲ爲シタル旨ヲ記載シ署名捺印セシムルコトヲ要ス但シ世帯ニ屬スル者ニ關スル届出及第二十五條ノ届出ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第三十二條 寄留者同一市町村内ニ於テ寄留ノ場所ヲ變更シタルトキハ十日以内ニ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

届書ニハ原寄留所、新寄留所及變更ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

前條第三項ノ規定ハ前項ノ届書ニ之ヲ準用ス

第三十三條 寄留者本籍又ハ住所ニ復歸シタルトキハ復歸ノ日ヨリ十日以内ニ本籍地又ハ

寄留手續令

住所地ニ於テ其ノ旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

届書ニハ本籍又ハ住所及復歸ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第三十四條 前條ノ場合ヲ除クノ外寄留者カ新ニ寄留ノ場所ヲ定メスシテ寄留地ヲ退去シ又ハ朝鮮、臺灣、樺太、關東州若ハ外國ニ居住スル目的ヲ以テ寄留地ヲ退去スルトキハ豫メ其ノ旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

第三十五條 寄留者カ其ノ住所ヲ居所ニ又ハ居所ヲ住所ニ變更シタルトキハ十日内ニ其ノ旨ヲ届出スルコトヲ要ス

届書ニハ變更ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第三十六條 第十四條第一項及前四條ノ場合竝行政區畫、土地ノ名稱又ハ地番號ノ變更アリタル場合ヲ除クノ外寄留簿ニ記載シタル事項ニ變更ヲ生シタルトキハ十日内ニ之ヲ届出ツルコトヲ要ス

届書ニハ變更ノ年月日ヲ記載スルコトヲ要ス

第三十七條 第二十二條ノ規定ニ依リ通知ヲ受クヘキ者カ寄留者ノ退去ノ後十二日内ニ其ノ通知ヲ受ケサルトキハ爾後十日内ニ原寄留地ニ於テ退去ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス
届書ニハ退去ノ年月日及知レタル退去先ヲ記載スルコトヲ要ス

第三十八條 届書ニハ前數條ニ定メタル事項ノ外寄留簿ニ記載スヘキ事項ヲ明瞭ナラシムル爲必要ナルモノヲ記載スルコトヲ要ス

第三十九條 市町村長カ届出ヲ怠リタル者アルコトヲ知リタルトキハ相當ノ期間ヲ定メ届出義務者ニ對シ其ノ期間内ニ届出ヲ爲スヘキ旨ヲ催告スルコトヲ要ス
届出義務者カ前項ノ期間内ニ届出ヲ爲ササルトキハ市町村長ハ更ニ相當ノ期間ヲ定メテ催告ヲ爲スコトヲ得

第四十條 本令ノ施行ニ關スル細則ハ司法大臣之ヲ定ム

附 則

本令ハ大正四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行前ヨリ引續キ寄留スル者ニシテ従前ノ規定ニ依リテ寄留ノ届出ヲ爲ササルモノハ本令ニ從ヒ本令施行ノ日ヨリ十四日内ニ寄留ノ届出ヲ爲スコトヲ要ス

市町村長ハ本令施行前寄留ノ届出ヲ爲シタル者ニ付第三十九條ノ規定ニ準シ本令ニ依リテ寄留簿ノ記載ヲ爲ス爲必要ナル事項ノ届出ヲ爲サシムルコトヲ得

●寄留手續細則(大正三年十月二十九日 司法省令第十號)

第一條 寄留簿ノ用紙ハ附錄第一號様式ニ依リ寄留手續令第十一條ノ用紙ハ附錄第二號様式ニ依リテ之ヲ調製スヘシ但シ市町村長ハ地方裁判所ノ許可ヲ得テ別ニ其ノ様式ヲ定ムルコトヲ得

第二條 寄留簿ハ世帯ヲ同クスル者ニ付テハ一世帯毎ニ一用紙ヲ備フヘシ

前項ノ寄留者ヲ除クノ外同一番地ニ寄留スル者ハ之ヲ一用紙ニ列記スヘシ但シ其ノ一

寄留手續細則

人又ハ數人ニ付一用紙ヲ備フルコトヲ得

第三條 寄留簿ニハ附錄第三號様式ニ依ル表紙ヲ附スヘシ

寄留簿ヲ分冊シタル場合ニ於テハ其ノ表紙ニ番號ヲ記載シ地區ニ依リテ分冊シタルトキハ其ノ地區ノ名稱ヲモ記載スヘシ

第四條 寄留手續令第十一條ノ用紙ヲ編綴スルニハ戶主ノ氏ノ(イ)(ロ)(ハ)順ニ依ルヘシ

前項ノ用紙綴ニハ附錄第四號様式ニ依ル表紙ヲ附スヘシ

前條第二項ノ規定ハ前項ノ用紙綴ニ付之ヲ準用ス

第五條 市町村長ハ寄留簿ニ付見出帳ヲ備フヘシ但シ地方裁判所長ノ許可ヲ得タルトキハ之ヲ備ヘサルコトヲ得

第六條 寄留簿ノ記載ハ附錄第五號記載例ニ依リテ之ヲ爲スヘシ

寄留簿ノ記載ハ附錄第一號様式附屬雛形、寄留手續令第十一條ノ用紙ノ記載ハ附錄第二號様式附屬雛形ニ定メタル相當欄ニ之ヲ爲シ其ノ欄ヲ用キ盡シタルトキハ掛紙ニ之ヲ爲スヘシ

掛紙ヲ爲シタルトキハ市町村長ハ職印ヲ以テ掛紙ト本紙トニ契印ヲ爲スヘシ

第七條 世帯ヲ同クスル寄留者又ハ同一用紙ニ列記シタル寄留者ノ一人又ハ數人同一市町村内ニ於テ寄留ノ場所ヲ變更シタルトキハ其ノ者又ハ他ノ寄留者ニ關スル記載ヲ抹

消シ新ナル用紙ニ之ヲ移記スヘシ

退去其ノ他ノ事由ニ因リ同一用紙ニ列記シタル寄留者ノ全員ヲ寄留簿ヨリ除クヘキ場合ニ於テハ其ノ用紙ヲ閉鎖シ之ヲ寄留簿ヨリ除クヘシ

第八條 寄留簿ノ用紙又ハ寄留手續令第十一條ノ用紙ノ記載ヲ更正又ハ抹消スルニハ其ノ事由及年月日ヲ記載シ附錄第六號様式ニ依リ更正又ハ抹消スヘキ記載ヲ朱抹スヘシ

第九條 第七條第二項又ハ寄留手續令第十六條若ハ第十七條ノ規定ニ依リテ用紙ヲ閉鎖スルトキハ之ニ其ノ事由及年月日ヲ記載スヘシ

第十條 市町村ノ區域ノ變更アリタルトキハ寄留簿及之ニ關スル書類ハ之ヲ當該市町村ニ引繼クヘシ

前項ノ引繼ヲ完了シタルトキハ引繼ヲ受ケタル市町村長ハ其ノ旨ヲ監督區裁判所ニ報告スヘシ

第十一條 寄留簿ノ記載ヲ爲ス毎ニ市町村長ハ其ノ文末ニ認印スヘシ

市町村長ノ代理者寄留簿ノ記載ヲ爲ストキハ其文末ニ代理資格ヲ記載シテ認印スヘシ

第十二條 寄留簿及寄留手續令第十一條ノ用紙ノ閱覽ハ吏員ノ面前ニ於テ之ヲ爲サシムヘシ

寄留手續細則

一一三

謄本又ハ抄本ニハ其ノ記載ニ接續シテ附録第七號書式ニ依ル附記ヲ爲スヘシ
謄本又ハ抄本數葉ニ涉ルトキハ職印ヲ以テ每葉ノ綴目ニ契印スヘシ
前項ノ規定ハ謄本又ハ抄本ニ掛紙ヲ爲シタル場合ニ之ヲ準用ス

第十四條 前條第二項及第三項ノ規定ハ市町村長ノ作ルヘキ届書ノ謄本ニ之ヲ準用ス

第十五條 市町村長届出ヲ怠リタル者ニ對シ寄留手續令第三十九條ニ依リ爲スヘキ催告

ハ附録第八號書式ニ依リ書面ヲ以テ之ヲ爲ス可シ

第十六條 市町村長届出ヲ怠リタル者アルコトヲ知リタルトキハ届出事件ヲ具シ其ノ旨
ヲ管轄區裁判所ニ通知スヘシ

第十七條 第七條第二項又ハ寄留手續令第十六條若ハ第十七條ノ規定ニ依リ閉鎖シタル
用紙ノ保存期間ハ當該年度ノ翌年ヨリ三年トス

第十八條 寄留手續令第二十一條ニ依リ寄留簿ノ全部又ハ一部ヲ改製シタル場合ニ於テ
ハ原寄留簿又ハ改製セラレタル用紙ノ保存期間ハ改製ノ翌年ヨリ三年トス

前項ノ規定ハ寄留手續令第十一條ノ用紙ヲ改製シタル場合ニ之ヲ準用ス

第十九條 寄留ニ關スル届書其ノ他ノ附屬書類ノ保存期間ハ當該年度ノ翌年ヨリ二年ト
ス

第二十條 従前ノ規定ニ依ル入寄留簿又ハ出寄留簿ニ記載シタル寄留者ニ付寄留簿又ハ
寄留手續令第十一條ノ用紙ノ記載ヲ爲シタルトキハ原寄留簿ノ保存期間ハ其ノ記載ヲ

爲シタル翌年ヨリ三年トス

第二十一條 前條ニ掲ケタルモノヲ除クノ外従前ノ帳簿及書類ノ保存期間ハ従前ノ規定
ニ依ル

第二十二條 市町村長保存期間ノ經過シタル帳簿又ハ書類ヲ廢毀セムトスルトキハ目錄
ヲ作り監督區裁判所ノ認可ヲ受クヘシ

附 則

本令ハ大正四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

寄留手續細則

一一四

裏

出生				出生				出生			

表

出生				出生				出生			

寄留手續細則

附錄第一號様式附屬雛形

第一 世帯主寄留者ナル場合

西日比谷町一番地	
大正四年壹月壹日寄留同月拾日届出 [㊤]	
世帯主	
埼玉縣秩父郡中川村六番地 戸主峯太郎四男華族官吏 甲野一太郎	
出生 明治八年貳月參日	
妻	
乙子	
出生 明治拾貳年五月六日	
大正四年壹月壹日寄留同月拾日届出 [㊤]	

大正四年五月七日寄留同月拾日届出 [㊤]	
長	
戸主峰太郎孫 丙子	
出生 大正四年五月七日	
女	
神奈川縣橘樹郡橘村十番地 戸主春吉二女	
出生 明治拾年參月參日	
婢	
朱 筑波 クマ	
出生 明治拾年參月參日	
千葉縣千葉郡千葉町一番地 戸主吉藏長男士族	
出生 明治貳拾五年九月拾日	
僕	
阿蘇吉郎	
大正四年八月參拾日寄留同月參拾壹日届出 [㊤]	
大正四年六月拾五日寄留同月貳拾日届出 [㊤]	
大正貳拾年七月參日退去同日届出ニ因リ抹消 [㊤]	

寄留手續細則

寄留手續細則

附錄第三號様式 寄留簿表紙

(何冊ノ内第一)

住 (居) 所 寄 留 簿 (地區ノ名稱)

東京市麴町區役所

附錄第四號様式 出寄留用紙綴表紙

(何冊ノ内第一)

出 寄 留 用 紙 綴 (地區ノ名稱)

何 町 村 役 場

附錄第五號記載例

新ナル寄留

一 大正四年壹月壹日寄留同月拾日届出①

住所外寄留

二 大正貳拾年參月貳拾日麴町區西日比谷町一番地ヨリ住所外寄留同月貳拾壹日届出①

(居所寄留簿ノ記載)

三 大正貳拾年參月貳拾日日本郷區追分町十番地ニ住所外寄留同月貳拾壹日届出①

(住所寄留簿ノ記載)

寄留地變更

四 大四年五月五日神田區ヨリ轉寄留同月七日届出①(新寄留地ノ寄留簿ノ記載)

五 大正四年五月五日麴町區ニ轉寄留同月九日届出ニ因リ抹消①(原寄留地ノ寄留簿ノ記載)

寄留所變更 (括弧内ノ記載ハ同一用紙ニ寄留者ヲ列記シタル場合ニ限ル)

六 大正五年九月拾日東片町八番地ニ轉寄留同月拾貳日届出ニ因リ更正(抹消)①

七 大正五年九月拾日追分町十番地ヨリ轉寄留同月拾貳日届出①(新寄留所ノ寄留簿ノ記載)

住所居所ノ變更

八 大正四年五月五日 住所(居所)ヲ居所(住所)ニ變更同月六日届出ニ因リ移記①

(住所(居所)寄留簿ノ記載)

寄留手續細則

寄留手續細則

- 九 大正四年五月六日 住所(居所)ヲ居所(住所)ニ變更同月六日届出ニ因リ抹消[㊟]
(住所(居所)寄留簿ノ記載)
 復 歸
- 十 大正四年八月參拾壹日本籍(住所)ニ復歸同年九月拾日届出ニ因リ抹消[㊟]
 退 去 (寄留手續令第三十七條ノ場合)
- 十一 大正四年八月參拾壹日退去同年九月參拾日届出ニ因リ抹消[㊟]
 同 (同第三十四條ノ場合)
- 十二 大正四年八月參拾壹日退去ノ旨同月貳拾八日届出抹消[㊟]

附錄第六號樣式

第一 更正又ハ抹消

略		略	
朱 平河町二丁目六番地 元園町一丁目三番地		埼玉縣秩父郡中川村六番地 戶主峰太郎四男華族官吏	
妻		世 帶 主	
出生	乙 子	出生	甲 野 一 太 郎
明治拾貳年五月六日		明治八年貳月參日	

寄留手續細則

略											
長						女					
戸主峰太郎孫						丙子					
出生						出生					
大正四年五月七日											

第二 除クヘキ寄留者ノ抹消

森川町一番地彌生館											
略						略					
管						者					
乙野二郎						長野縣諏訪郡湖東村三番地 戸主竹藏長男學生					
出生						出生					
明治貳拾貳年七月五日						朱 甲野 乙雄					
富山縣婦負郡細入村二番地戸主伊太郎 二男タス子夫士族會社員						朱 立山 伊作					
出生						出生					
明治貳拾八年拾壹月八日											

戸籍手數料規則

一四九

追テ右期間内ニ手續無之ニ於テハ科料ニ處セラレルコトアルヘキニ付及注意候
大正何年何月何日

住所(居所)

何市町村長 氏

名

職

氏 名 殿

第三

催 告 狀 (手續令附則末項ノ場合)

寄留簿ノ整理上必要有之候條左記ノ事項ニ付來ル何年何月何日迄ニ届出可相成此段及
催告候也

一何何

一何何

追テ右期間内ニ手續無之ニ於テハ科料ニ處セラレルコトアルヘキニ付及注意候

大正何年何月何日

何市町村長 氏

名

職

寄留ノ場所

氏 名 殿

●戸籍手數料規則(大正三年九月四日勅令第百八十三號)

朕戸籍手數料規則ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

戸籍手數料規則

第一條 戸籍簿ハ除籍又ハ戸籍法第三十六條ノ閱覽ニ付テノ手數料ハ一回ニ付十錢トス

第二條 戸籍又ハ除カレタル戸籍ノ謄本又ハ抄本ノ交付ニ付テ手數料ハ一枚ニ付十錢ト

ス一枚ニ滿タサルトキ亦同シ

第三條 届出書ハ申請ノ受理又ハ戸籍法第三十六條ノ書類ニ記載シタル事項ノ證書ノ交

付ニ付テノ手數料ハ一件ニ付十錢トス

附 則

本令ハ大正四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

戸籍手數料規則

一五〇

訓令回答ニ據ル
戸籍記載例

◎目

次

- 一、市町村長ノ代理
- 一、本籍
- 一、出生
- 一、嫡出子否認
- 一、一家創立
- 一、私生子認知
- 一、養子縁組
- 一、離縁
- 一、婚姻
- 一、離婚
- 一、親權及後見
- 一、死亡、失踪
- 一、家督相續
- 一、廢除
- 一、入籍離籍
- 一、分家及廢家絶家

- 一、復籍拒絶
- 一、抹消回復
- 一、戸籍ノ訂正
- 一、戸籍ノ記載續柄等
- 一、氏ノ設定
- 一、追完
- 一、補記省略
- 一、認證文
- 一、寄留法ノ分

◎市町村長ノ代理

- 一、町村制第四百四十四條第一項ノ場合ニ於テ戸籍法施行細則第二十五條ニヨリ代理資格ヲ記載スルニハ「何郡書記」又ハ「助役」等代理者ノ資格ヲ記載スレバ足り「臨時代理者」又ハ「町村長職務管掌」等ノ文字ヲ記載スルニ及ハス
- 大正六年四月二十六日民第四〇八號法務局長回答
- 一、収入役及副収入役ハ戸籍事務ヲ代理スルコトヲ得ス
- 大正三年十二月二十八日民第一一二五號局長回答

◎本籍

- 一、本籍欄ニハ縣名ヨリ事項欄ニハ去ルヘキ家入ルヘキ家ノ戸主全縣内ナルトキハ同町村内ト否トヲ問ハス郡名ヨリ記載シ全縣ニアラサル時ハ縣名ヨリ記載スベシ
- 一、本籍ノ記載ヲナスニ當リ土地臺帳ニ符號アルトキハ土地臺帳ノ通り「何番」「何番イ號」等記載スベシ

大正四年一月十三日民第一三號局長回答 大正四年七月二十一日民第一二〇九號局長回答

- 一、舊戸籍法施行當時地番號ノ變更アリタルモノニ付現行法ノ規定ニ準シ地番號ヲ更正シ差支ナシ但分筆アリタル場合ノ更正方ハ事實調査ノ上本籍ヲ決定スヘク若シ明ナラサルニ於テハ戸籍記載ハ其儘ニ爲シ置クベシ
- 更正事由ノ記載方ハ
- 「何年何月何日地番號變更ニ付本籍欄中「何番地」ヲ「何番地ノ一」ニ更正」ノ例ニヨル
- 大正五年三月十五日民第三二二一號局長回答

◎出生

- 一、非本籍人トシテ出生届ヲ受理シタルモノ後日本籍人トナルコトヲ發見シ追完届ヲナシタル時
- 「何郡何村何番地ニ於テ出生父何某届出年月日受附父何某本籍追完届年月日受附入籍」トスルコト
- 大正四年九月四日民第一三八四號局長回答
- 一、父ノ家ニ入ルコトヲ得サルニ付母ノ家ニ入ル場合ノ庶子出生ノ戸籍記載方
- 「本籍ニ於テ庶子出生父何某届出大正年月日受附父ノ家ニ入ルコトヲ得サルニ因リ入籍」
- 大正六年二月二十三日民第三七九號局長回答

◎嫡出子否認一家創立

一、嫡出子否認ノ判決確定シ其子ガ母ノ私生子トナリタル場合私生子ガ戸主ノ同意ヲ得テ現在母ノ屬スル家ニ止ルトキハ戸籍訂正ノ申請書ニ其同意證書ヲ添付シ父ノ氏名ニ朱線ヲ施シ續柄ヲ私生子ニ更正ス
其記載例ハ

「記載例第三百三十二ノ例前段ニ依ル」

若シ一家ヲ創立スル時ハ訂正ノ申請書ニ第六號ノ記載ヲナシ之レニ因リ新戸籍ヲ編製スベシ

其記載例

「何年何月何日確定何地方裁判所ノ嫡出子否認ノ判決ニ因リ何某戸籍訂正申請何月何日受附母ノ家ニ入ルコトヲ得サルニ因リ一家創立」

大正四年十一月六日民第一五六四號局長回答

一、戸籍法第四百四十二條ニ依リ一家創立ヲ届出タル場合ニ於ケル創立シタル戸籍及前婚家又ハ前養家ノ戸籍記載例

「養父丙川信二郎養母鶴子ト協議離縁届出年月日受附實家廢家（絶家）ニ付縣郡村大字番地ニ一家創立届出年月日何村長受附全月何日送付除籍」

大正四年八月六日民第一二九三號局長回答

一、離縁又ハ離婚シタルモノガ實家ノ廢絶ニ因リ一家ヲ創立スル場合ニ於テハ戸籍法施行細則第十七條ノ場合ニ準シ戸籍ノ記載ヲナスベシ

大正四年三月八日民第三二〇號局長回答

◎私生子認知

- 一、私生子認知ノ裁判確定ノ場合母ノ戸籍中被認知者ノ事項欄ハ
「父何郡何町何番地氏名何年何月何日私生子認知ノ裁判確定親權ヲ行フ母某届出全月全日何町長氏名受附全月何日送付除籍[㊦]」ト記載ノコト
大正四年五月四日民第五〇一號局長回答
- 一、妻ノ實家ニ在ル私生子認知ノ場合父ノ戸籍中被認知者ノ事項欄ハ
「何郡何町何番地戸主何某續柄(私生子トノ續柄)妻某私生子父何某認知届出何年何月何日受附入籍[㊦]」ト記載ス
大正四年五月四日第五〇一號局長回答
- 一、父ノ家ニ入ルコトヲ得サル私生子認知ノ場合ニ於テハ左ノ振合ニヨリ被認知者ノ事項欄ニ記載ヲナシタル上父母欄ニ父ノ氏名ヲ記入シ續柄ヲ訂正スベシ
「父何郡何町何番地氏名認知届出何年何月何日受附[㊦]」
大正四年五月四日民第五〇一號局長回答
- 一、死亡シタル子ガ認知セラレタル場合其直系卑屬ノ戸籍事項中記載方ハ
(イ) 認知者ノ戸籍中入家シタル被認知者ノ直系卑屬ノ事項欄
「何郡何町何番地戸主氏名續柄(入籍者トノ續柄)亡父某祖父氏名認知届出何年何月何日受附入籍[㊦]」

- (ロ) 前項入家者ニ從ヒ共ニ入籍シタルモノ、事項欄
「何年何月何日夫某亡父某認知セラレタルニ因リ夫ト共ニ入籍[㊦]」
- (ハ) 被認知者ノ直系卑屬ノ原戸籍事項欄
「亡父某ニ付何郡何町何番地祖父氏名認知届出何年何月何日受附除籍[㊦]」
- (ニ) 前項祖父ノ家ニ入リタルモノニ從ヒ共ニ其家ニ入籍シタル者ノ原戸籍事項
「何年何月何日夫某亡父某認知セラレタルニ因リ夫ト共ニ除籍[㊦]」
大正四年五月四日民第五〇一號局長回答
- 一、父ノ家ニ入ルコトヲ得サルニ因リ母ノ家ニ在籍ノ儘私生子認知届出アリタルニ誤リテ私生子除籍ノ手續ヲ爲シタル場合ノ復活ノ方法ハ職權ニ因リ戸籍訂正ノ手續ヲ爲シ被除籍ノ戸籍記載ヲ轉記シ事項欄ニ
「何某家籍ニ入籍ノ記載ハ過誤ニ付何年何月何日何區裁判所ノ許可ニ因リ何月何日認知ノ記載中除籍ニ關スル記載抹消[㊦]」トスベシ
大正四年五月二十二日民第六五三號局長回答
- 一、同一戸籍内ニ在ル妻ノ私生子認知ノ場合ハ
「父何某認知届出年月日受附[㊦]」トスルコト
大正四年六月十二日民第七五二號局長回答
- 一、戸主ト私生子ノ母トノ續柄ヲ示シ之レニヨリテ私生子ト其戸主トノ續柄ヲ明ニス

(戸籍記載例第十一ノ場合)

前項ノ場合認知セラレヘキ私生子ノ母ガ婚姻等ノ事由ニヨリ認知ノ當時私生子ト其籍ヲ異ニスル場合ハ

「戸主何某孫何某(母ノ氏名)私生子(印)」ト記載スベシ

大正四年七月一日民第三九四號局長回答

一、戸主又ハ推定家婚相續人タル私生子ヲ認知スル場合

「父縣郡村番地何某認知届出年月日受附(印)」トスヘシ

大正四年九月二十日民第一四二六號局長回答

◎養子縁組

一、戸内養子縁組ノ場合

「何某并ニ仝人妻某ト養子縁組届出年月日受附(印)」トスベシ

大正四年六月十二日民第七五二號局長回答

一、婚家又ハ養家ヨリ更ニ縁組ニ因リ他家ニ入りタルモノガ其縁組取消ヲ養子ヨリ届出ツル場合婚家又ハ養家廢絶ニ因リ實家ニ復籍スル場合實家ノ養子ノ事項欄ニハ

「何年何月何日養父何郡何村何番地何某養母某トノ養子縁組取消ノ裁判確定養子何某届出全月何日何郡何村長氏名受附月日送付復籍(印)」トスベシ

大正四年七月五日民第八二五號局長回答

一、養親ノ一方ガ双方ノ名義ヲ以テ縁組ヲ爲シタル場合ハ養子ノ事項欄

「何郡何町何番地戸主氏名續柄何某仝人妻某ト養子縁組養父所在不明ニ付養母ヨリ双方ノ名義ヲ以テ届出年月日受附入籍(印)」トシ

實家養子ノ事項欄ニハ

「何郡何村何番地何某仝人妻某ト養子縁組養父所在不明ニ付養母ヨリ双方ノ名義ヲ以テ届出年月日受附除籍(印)」トスベシ

大正四年七月五日民第八二五號局長回答

一、夫ト共ニ養子縁組ヲ爲シタル場合妻ノ事項欄ニハ妻ノ實家戸主ノ本籍氏名ヲ記載ス

其振合ハ

「夫某ト共ニ養子縁組届出(實家戸主何町何番地何某)年月日受附入籍(印)トスルコト
大正四年七月五日民第八二五號局長回答

一、改正前ノ戸籍ニ付改正法ニ依ル記載ヲナスニ當リ氏名欄狹隘ナル場合ノ記載方及養親ノ一方ナキモノハ

「養父氏名養子」又ハ「養母氏名養子」ト記載シ差支ナシ

大正四年一月十八日民第一七五六號局長回答

一、婿養子縁組婚姻ノ記載方ハ戸籍記載例第四十四ニ依ルヘク其届出ハ各別ニナスヘキモノ

大正三年十二月二十五日民第一八六三號局長回答

◎ 離 縁

一、婿養子ノ離縁ト同時ニ離婚ノ場合ハ

「養父何某養母某ト協議離縁妻某ト協議離婚届出何年何月何日受附除籍(印)ト記載ス
大正三年十二月二十五日民第一八六三號局長回答

一、舊法ノ縁組ニ付離縁ノ届出アリタル場合養親ノ事項欄ニ記載アル養子縁組ノ事項ヲ抹消スルニハ

舊法ニ依ル離縁ノ場合ト同様ノ振合ニヨルベシ

大正四年五月四日民第五〇一號局長回答

一、離縁又ハ離婚ノ届書ニ再興ノ旨ヲ記載シテ届出タル場合其再興シタル戸籍事項欄ニハ左ノ通り記載シ前戸主ノ續柄欄ニハ記載ヲ爲サス

「養父何郡何町何番地戸主氏名續柄何某養母某ト協議離縁實家廢家(絶家)ニ付何氏再興届出年月日何町長何某受附全月全日送付(印)」

「夫何郡何町何番地戸主氏名續柄何某ト協議離婚實家廢家(絶家)ニ付何氏再興届出年月日何町長何某受附全月全日送付(印)」

大正四年五月四日民第五〇一號局長回答

一、養子カ更ニ他家ノ養子トナリタル后前養親ト離縁ノ届出アリタル場合ハ現養家ノ戸籍事項中養子ノ事項欄ニハ

「前養父何郡何村何番地戸主氏名續柄何某及前養母某ト協議離縁届出年月日受附⑩」
ト記載シ前養家ニ於ケル養子ノ事項欄ニハ何等記載ヲ要セス

大正四年七月五日民第八二五號局長回答

一、戸籍記載例第三十四ノ場合届出人カ養子ナル時ハ

「大正年月日養父郡村番地戸主何某續柄何某養母某トノ離縁ノ裁判確定養子何某届出年月日受附實家廢家ニ付一家創立⑩」ト記載ノコト

大正四年九月民第一四七七號局長回答

一、婿養子ガ離縁ト同時ニ離婚シ實家ニ復籍シタル場合ノ戸籍ノ記載方

「養父市町番地戸主何某及養母某ト協議離縁妻某ト協議離婚届出年月日某市長何某受附全月何日送付復籍⑩」ノ例ニヨルベシ

大正四年九月十七日民第一四一三號局長回答

一、養子離縁ニ因リ一家ヲ創立スヘキ場合届書ニ一家創立ノ旨ヲ記載シテ届出タル時

「養父縣郡村番地戸主何某養母某ト協議離縁届出年月日村長某受附月日送付實家廢家ニ付一家創立⑩」ト記載スルコト

大正四年十一月六日民第一五六號局長回答

一、婿養子協議離縁離婚ノ場合妻ノ事項欄記載方ハ

「夫某ト協議婿養子離縁離婚届出大正年月日受附⑩」ノ例ニ因ル

大正五年十月二十一日民第一四四八號局長回答

一、夫婦ガ養子トナリ又ハ養子ガ養親ノ他ノ養子ト婚姻ヲ爲シタル場合ニ於テ妻ガ離縁ニ因リテ養家ヲ去ルヘキ場合夫ガ其撰擇ニ依リ離縁又ハ離婚ヲ爲スニハ夫ノ一方行爲ニヨリ爲スヘキモノト思料ス然ルトキハ其届出ニ付テハ戸籍法第五十一條第五十八條ノ第一項ノ證人又ハ同意ニ關スル規定ヲ適用セスシテ差支ナシ
右場合ノ記載例

(イ) 養家ニ於ケル夫ノ事項欄

「妻某離縁ニ因リテ養家ヲ去ルニ付離縁届出年月日受附除籍⑩」

夫ノ實家ニ於ケル夫ノ事項欄

「妻某離縁ニ因リテ養家ヲ去ルニ付離縁届出年月日受附復籍⑩」

全妻ノ事項欄

「年月日夫某復籍ニ付共ニ入籍⑩」

(ロ) 養家ニ於ケル夫ノ事項欄

「妻某離縁ニ因リテ養家ヲ去ルニ付離婚届出年月日受附⑩」

全妻ノ事項欄

「年月日離縁ニ因リテ養家ヲ去ルニ付夫某離婚届出年月日受附⑩」

妻ノ復籍スヘキ家ノ事項欄

「年月日離縁ニ因リテ養家ヲ去ルニ付夫某離婚届出年月日何市町村長何某受附何月何日送付復籍印」

(ハ) 場合ニ於ケル夫妻ノ各離縁届又ハ(ロ) 場合ニ於ケル妻ノ離縁届及夫ノ離婚届ハ

何レモ必スシモ同時届出ヲ要セス但夫妻ノ除籍又ハ妻ノ除籍ハ夫ノ離縁又ハ離婚ノ届出ヲ待ツテ之レヲ爲スベシ

大正五年十一月十三日民第一五五六號局長回答

一、十五年未滿者ノ離縁ノ記載例

「養父何某養母某ト協議離縁全人及離縁協議者何某并妻某届出年月日受附除籍印」

大正五年十月二十一日民第一四四八號局長回答

◎ 婚 姻

一、戸内婚姻ノ場合妻ノ事項欄ニハ

「何年何月何日何某ト婚姻届出印」ト記載スベシ

大正五年三月二十四日民第二一六號局長回答

◎離婚

一、離婚又ハ離婚ノ届書ニ再興ノ旨ヲ記載シテ届出タル場合其再興シタル戸籍事項欄ニハ左ノ振合ニヨリ記載シ前戸主ノ續柄欄ニハ記載ヲ爲サス
 「養父何郡何町何番地戸主氏名續柄何某養母某ト協議離婚實家廢家（絶家）ニ付何氏再興届出年月日何町長何某受附全月全日送付[㊟]」
 「夫何郡何町何番地戸主氏名續柄何某ト協議離婚實家廢家（絶家）ニ付再興届出年月日何町長何某受附全月全日送付[㊟]」

大正四年五月四日民第五〇一號局長回答

一、裁判上ノ離婚ヲ妻ヨリ妻ノ入籍地（所在地トシテ）へ届出タル場合ノ戸籍ノ記載方

(イ) 夫ノ事項欄

「年月日離婚ノ裁判確定妻某届出全月何日何市町村長氏名受附全月何日送付[㊟]」

(ロ) 妻ノ事項欄

「年月日離婚ノ裁判確定全月何日除籍[㊟]」

(ハ) 妻ノ實家ノ妻ノ事項欄

「年月日夫郡町村番地戸主何某長男某ト離婚ノ裁判確定妻某届出全月何日受附復籍[㊟]」

大正六年三月六日民第一九七號局長回答

◎親權及後見

一、親權ヲ行フ者ガ死亡シ又ハ他家ニ入リタル場合後見開始ノ原因ハ何レモ「親權ヲ行フモノナキニ因リ」ト記載スベシ

大正四年七月十三日民第九五二號局長回答

一、被後見人ガ養子縁組又ハ成年ノ夫ト婚姻ヲ爲シ若クハ親權ヲ行フモノ、入籍等ニ依リ市町村長ガ職權ニ依ル後見終了ノ記載ハ左ノ例ニヨルベシ

「年月日何某トノ養子縁組（婚姻又ハ入夫婚姻）ニ因リ後見終了年月日記載[㊟]」

「年月日親權ヲ行フモノアルニ至リタルニ付後見終了年月日記載[㊟]」

大正五年十一月十三日民第一五五六號局長回答

一、戸主後見人ノ場合ニ於テ戸主ノ變更ニ因リ其更迭アリタルトキノ戸籍記載方

「年月日後見人何某隱居（死亡入夫離婚等）全月全日戸主何某就職ニ付更迭届出全月何日受附[㊟]」

大正六年三月六日民第一九七號局長回答

一、戸籍法第七條ノ規定ニ依ル届出ニ基ツキ親權事項ヲ戸籍ニ記載セラレタル者ガ成年ニ達シタル時ハ市町村長ヲシテ戸籍法第三十九條ニ依リ職權訂正ノ手續ニ從ヒ隨時其記載ヲ抹消セシム

右監督區裁判所ノ許可ヲ得テ戸籍記載ヲ爲ス場合ノ記載方

戸籍記載例

一六八

「何年何月何日氏名成年ニ達シタルニ付何月何日附何區裁判所ノ許可ニ因リ何月何日
母親權ヲ行フ旨ノ記載抹消[㊦]」
大正六年三月六日民第一九七號局長回答

◎死亡、失踪

一、大正五年十一月九日法務局民第一七八四號通牒ニヨリ死亡者ト確認サル、場合裁判
所ノ許可ヲ得テ戸籍記載ヲ爲ス場合ノ振合
「年月日付何區裁判所ノ許可ノ裁判ニ因リ死亡ト見做サレ月日除籍[㊦]」

戸籍記載例

一六九

◎家督相續

- 一、戸籍記載例第七十五ノ冒頭ノ年月日ハ前戸主死亡ノ日ナリ
大正四年二月十八日民第二一五號局長回答
- 一、選定又ハ指定ニ因リ他家ヲ相續シタル者ノ實家ノ戸籍事項欄ハ
「選定(指定)ニ因リ郡町村番地何某死亡跡家督相續届出年月日何町村長何某受附月日送付除籍[㊟]」
- 大正四年三月八日民第三二〇號局長回答
- 一、他家ノ家督相續人ニ選定又ハ指定セラレタルニヨリ其家ヲ廢シテ他家ヲ相續シタル場合廢家シタル戸主ノ事項欄ハ
「何郡何村何番地何某ノ選定(指定)相續人トナリ家督相續届出年月日受附全戸除籍[㊟]」
相續シタル新戸籍中戸主ノ事項欄ニハ
「年月日前戸主死亡ニ因リ選定(指定)家督相續人何郡何村何番地廢家戸主何某相續届出月日受附[㊟]」
- トスヘク廢家戸籍中家族ノ事項欄ニハ除籍ノ事由ヲ記載セス
大正四年七月五日民第八二五號局長回答
- 一、失踪宣告ニ因ル家督相續ノ場合事項欄ノ記載振
「大正年月日前戸主某失踪宣告大正年月日死亡ト見做レタルニ因リ家督相續届出年月日受附[㊟]」

日受附[㊟]

- 大正四年八月六日民第一二九三號局長回答
- 一、無効ノ相續届ニ因リ編製シタル戸籍ヲ抹消シタル場合曩ニ除カレタル戸籍ヲ復活スルニハ新用紙ニ除カレタル戸籍ノ記載事項全部ヲ轉寫シタル上戸主ノ事項欄ニ
「何某ノ家督相續無効ニ付年月日付何區裁判所ノ許可ノ裁判ニ因リ何某戸籍訂正申請月日受附本戸籍ヲ編製ス[㊟]」ト記載ノコト
大正四年九月十七日民第一四一三號局長回答
- 一、家督相續ノ無効ニ因ル戸籍訂正ノ申請ニ基キ新戸籍ヲ抹消シタル場合ニ於テ前ニ除カレタル戸籍ヲ復活スルニ付テハ新戸籍用紙ニ前ニ除カレタル戸籍ノ記載事項全部ヲ轉寫シ戸主ノ事項欄ニハ
「何某ノ家督相續無効ニ付年月日付何區裁判所ノ許可ノ裁判ニ因リ何某戸籍訂正申請年月日受附本戸籍ヲ編製ス[㊟]」ノ振合ニヨリ記載スベシ
大正四年九月十一日民第一三八六號局長回答
- 一、甲戸主死亡シ乙推定家督相續人アルモ相續ノ届出ヲ爲サス且乙所在不明ニシテ催告ノ途ナキモノニ付テハ裁判所ノ許可ヲ得テ新戸籍ヲ編製スベク而シテ
新戸籍乙ノ事項欄ニハ
「年月日前戸主某死亡ニ因リ家督相續ヲ爲シタルモ其届出ヲ爲サ、ルニ付年月日附何

區裁判所ノ許可ニ因リ月日本戸籍ヲ編製ス[㊦]
除籍中甲ノ事項欄ニハ

「乙家督相續届ヲ爲サ、ルニ付年月日附何區裁判所ノ許可ニ因リ月日本戸籍ヲ抹消ス[㊦]トスベシ」

大正四年九月十八日民第一四四三號局長回答

一、入夫(戸主トナリタルモノ)其實家ト婚家ト管轄ヲ異ニスルモノ婚家ノ本籍地ニ於テ離婚届ヲ爲シタル場合其相續人ヨリ家督相續届出アリタル后入籍通知ヲ受ケタル時ニ於ケル前戸籍ノ事由ノ記載例

「何年何月何日妻某ト協議離婚届出[㊦]全月何日入籍通知ニ因リ除籍[㊦]」

「何年何月何日氏名ヨリ家督相續届出タルニ因リ全月何日本戸籍ヲ抹消ス[㊦]」

大正六年一月二十日民第一九九七號局長回答

一、親族會ノ選定ニ因リテ他家ノ家督相續ヲ爲シタル者ニ對スル家督相續回復ノ裁判確定シ其回復ノ届出アリタル時實家ガ他ノ市町村ニ屬スル場合ニ於ケル戸主ノ名義ヲ有セシモノ、戸籍記載振

「何年何月何日氏名ノ家督相續回復ノ裁判確定届出全月何日受附[㊦]」

「何月何日入籍通知ニ因リ除籍[㊦]」

「何年何月何日何某ノ家督相續回復届出アリタルニ因リ本戸籍ヲ抹消ス[㊦]」

大正六年一月二十日民第一九九七號局長回答

◎廢除

- 一、推定家督相續人廢除ノ記載例
 戸籍法施行細則附録戸籍記載例「八十四」ト全附録第一號附屬雛形中長男禮太郎ノ廢除記載例ト其例文ヲ異ニスルモ孰レニヨリ記載スルモ可ナリ
 大正五年十月二十五日民第七九號局長回答

◎入籍離籍

- 一、廢家ノ上入籍シタル者ニ關スル戸主ノ入籍事項ノ記載方ハ
 「何郡何町何番地戸主何氏廢家ノ上戸主氏名續柄入籍届出年月日受附印」
 「何郡何町何番地戸主廢家上戸主氏名續柄何某全人妻某ト養子縁組届出年月日受附入籍印」
 大正四年三月八日民第三二〇號局長回答
 大正六年三月六日民第一九七號局長回答
- 一、廢家者ニ從ヒテ入リタルモノ、事項ノ記載方ハ
 「年月日續柄(廢家戸主トノ續柄)某廢家ニ付共ニ入籍印」
 大正四年九月二十一日民第一五二三號回答
 大正四年七月六日民第四二〇號回答
 大正四年五月四日民第五〇一號局長回答
- 一、戸籍法第百四十二條ニ依リ一家ヲ創立ノ届出アリタル場合ノ創立シタル家ノ戸籍ノ記載方ハ戸籍記載例三十五、三十六、ニ依ルヘク前婚家又ハ前養家ノ戸籍ノ記載方ハ左ノ振合ニヨルベシ
 「養父丙川信二郎養母鶴子ト協議離縁届出年月日受附印實家廢家(絶家)ニ付郡町番地ニ一家創立届出年月日何村長受附全月何日送付除籍印」トスルコト

大正四年八月六日民第一二九三號局長回答

一、離籍ニ因リ一家創立ノ届出ヲナシタル法定ノ推定家督相續人が離籍取消ノ確定判決ニ因リ戸籍訂正ノ申請ヲナシタル場合ノ戸籍記載

(イ) 一家創立ノ戸籍事項欄ニ

「年月日確定何裁判所ノ離籍取消ノ判決ニ因リ何某戸籍訂正申請年月日受附本戸籍抹消[㊦]」

(ロ) 若シ他ノ市町村ニ轉居スル場合ハ

「前略戸籍訂正申請年月日受附[㊦]」

「年月日入籍通知ニ因リ本戸籍抹消[㊦]」

(ハ) 入籍スヘキ戸籍ノ末尾ニ更ニ記載シ事項全部ヲ移記シタル次行ニ

「年月日確定何裁判所ノ離籍取消ノ判決ニ因リ何某戸籍訂正申請年月日受附入籍[㊦]」

大正六年三月六日民第三八五號局長回答

◎分家及廢家及絶家

一、廢家戸主ニ從ヒ他家ニ入リタルモノ、事項欄ニハ

「何年何月何日續柄(廢家戸主トノ)某廢家ニ付共ニ除籍[㊦]」トスベシ

大正四年七月六日民第四二〇號局長回答

一、廢家戸主ニ從ヒ他家ニ入リタル家族ニ付テハ入籍ノ事由ヲ

「縣郡村番地戸主氏名續柄名(廢家戸主ノ名)何氏廢家入籍ニ付共ニ入籍[㊦]」ト記載スベシ

大正四年七月六日民第四二〇號局長回答

一、分家戸主ノ長男ノ妻ニ付入籍事項ノ記載例ハ

「何年何月何日夫ノ父某分家ニ付夫某ニ隨ヒ共ニ入籍[㊦]」ノ例ニ依ル

大正五年三月十八日民第二五二號局長回答

一、甲家ヨリ父ニ隨ヒ分家(乙家)シタル子ガ更ニ分家(丙家)シタル場合ノ記載例ハ

「郡村何番地戸主何某弟(甲家戸主ト丙家戸主トノ續柄)年月日父何某分家ニ付共ニ其家ニ入籍[㊦]」ノ例ニ依ル

大正五年三月二十四日民第二一六號局長回答

一、分家者ガ其直系卑屬ヲ分家ノ家族ト爲シタル場合ノ記載例ハ

「郡村番地戸主何某續柄(本家戸主ト分家ヲ爲シタル戸主トノ續柄)某年月日分家ニ

戸籍記載例

一七八

付共ニ入籍[㊦]ノ例ニ依ル

大正五年十月二十一日民第一四四八號局長回答

一、戸籍記載例「百十」又ハ「百十二」ノ年月日ハ分家届出ノ日ナリ

大正六年三月六日民第一九七號局長回答

一、絶家ノ記載ハ戸籍法第四百四十四條ノ一家創立ノ届出ニ基ツキ之レヲ爲スベシ

大正四年一月十一日民第一八〇〇號局長回答

◎復籍拒絶

一、婚家又ハ養家ヨリ更ニ婚姻ニヨリ他家ニ入リタル場合實家戸主ヨリ復籍拒絶ノ届出
アリタル時ハ拒絶者ノ事項欄ニ

「姪何子實家戸主某ノ全意ヲ得スシテ養家縣郡村番地戸主何某ヨリ更ニ郡村番地何某
ト婚姻ヲ爲シタルニ因リ復籍拒絶届出年月日受附[㊦]」ノ例ニヨルベシ

大正四年十一月六日民第一五六四號局長回答

戸籍記載例

一七九